

1 品種登録の番号及び年月日 第15647号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

稲 コシヒカリ新潟BL11号（コシヒカリにいがたBL11ごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「コシヒカリ新潟BL7号」に「コシヒカリ新潟BL2号」を交配して育成されたものであり、育成地（新潟県長岡市）における成熟期は中生、稈の長さが長、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - i , z⁺の粳品種である。

稈の長さは長、太さは中、止葉葉身の姿勢（初期観察）は水平、葉身表面の毛茸及び葉の緑色の程度は中、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さ及び穂数の中、抽出度は穂軸もよく抽出、主軸の湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、柱頭の色は黄、穎のフェノール反応は無である。芒は有、色（初期観察）は黄白、最長芒の長さは短、分布は先端のみである。玄米の長さ及び幅は中、形は半円、色は淡褐、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期（50%出穂）及び成熟期は中生である。穂発芽性は難、耐倒伏性は極弱、脱粒性は難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型はP i - i , z⁺である。胚乳のアミロース含量は4型、蛋白質含量はやや低である。

「コシヒカリ」、「コシヒカリ新潟BL2号」及び「コシヒカリ新潟BL7号」と比較して、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - i , z⁺であることで区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

新潟県 新潟県新潟市新光町4番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

石崎和彦 小林和幸 金田智 松井崇晃 阿部聖一 重山博信

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に新潟県農業総合研究所（長岡市）において、「コシヒカリ新潟BL7号」に「コシヒカリ新潟BL2号」を交配し、14年に雑種第2代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15648号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

稲 コシヒカリ新潟BL12号（コシヒカリにいがたBL12ごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「コシヒカリ新潟BL7号」に「コシヒカリ新潟BL5号」を交配して育成されたものであり、育成地（新潟県長岡市）における成熟期は中生、稈の長さが長、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - k, z⁺の粳品種である。

稈の長さは長、太さは中、止葉葉身の姿勢（初期観察）は水平、葉身表面の毛茸及び葉の緑色の程度は中、葉耳のアントシアニン色は無である。穂の主軸の長さ及び穂数は中、抽出度は穂軸もよく抽出、主軸の湾曲程度は垂れる、穂型は紡錘状、外穎の毛茸の多少は中、穎色は黄白、外穎先端の色（ふ先色）は白、護穎の長さは中、色は黄白、柱頭の色は黄、穎のフェノール反応は無である。芒は有、色（初期観察）は黄白、最長芒の長さは短、分布は先端のみである。玄米の長さ及び幅は中、形は半円、色は淡褐、香りは無又は極弱である。胚乳の型は粳、出穂期（50%出穂）及び成熟期は中生である。穂発芽性は難、耐倒伏性は極弱、脱粒性は難である。いもち病抵抗性推定遺伝子型はP i - k, z⁺である。胚乳のアミロース含量は4型、蛋白質含量はやや低である。

「コシヒカリ」、「コシヒカリ新潟BL5号」及び「コシヒカリ新潟BL7号」と比較して、いもち病抵抗性推定遺伝子型がP i - k, z⁺であることで区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

新潟県 新潟県新潟市新光町4番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

石崎和彦 小林和幸 金田智 松井崇晃 阿部聖一 重山博信

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に新潟県農業総合研究所（長岡市）において、「コシヒカリ新潟BL7号」に「コシヒカリ新潟BL5号」を交配し、14年に雑種第2代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15649号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
大麦 しゅんれい

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に「九州二条11号」（後の「ミハルゴールド」）を交配して育成されたものであり、育成地（福岡県筑紫野市）における成熟期は早、麦芽エキスの多、ジアスターゼ力が極大のビール醸造向きの品種である。

叢性は直立、株の開閉はやや閉、並渦性は並である。稈長はやや短、稈の細太はやや細、剛柔はやや剛、ワックスの多少はやや多、葉耳の有無は有、葉色は中、葉鞘のワックスの多少はやや多、毛の有無・多少は無である。穂型は矢羽根、穂長はやや短、粒着の粗密はやや密、穂の抽出度は中、条性は二条、穂の下垂度は直、芒の有無と多少は多、芒長は中、芒の粗滑はやや粗、ふの色は淡黄である。粒の形はやや長、大小はやや大、殻皮の厚さは薄、底刺毛茸の長短は長、外穎基部の横溝の有無は有、腹溝の幅は中、鱗皮の毛の長短は長、千粒重は大、リットル重は中、原麦粒の見かけの品質は上の下である。播性はI、茎立性はやや早、出穂期及び成熟期は早、粳・糯の別は粳、皮裸性は皮、脱芒性はやや易、穂発芽性はやや難、脱粒性は中、耐倒伏性はやや強、耐湿性はやや強、収量性はやや多である。整粒歩合は多、浸麦時間は短、麦芽収量率は中、麦芽エキス及びエキス収量は多、麦芽粗蛋白質含量はやや多、可溶性窒素含量は多、コールバッシュ数は大、ジアスターゼ力及び全窒素当たりジアスターゼ力は極大、最終発酵度は中、麦汁色度はやや淡である。しま萎縮病抵抗性は極強、赤かび病抵抗性はやや強、うどんこ病抵抗性は極強である。

「あまぎ二条」と比較して、ジアスターゼ力が大きいこと、しま萎縮病抵抗性が強いこと等で、「アサカゴールド」と比較して、ジアスターゼ力が大きいこと、うどんこ病抵抗性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
福岡県 福岡県福岡市博多区東公園7番7号

6 登録品種の育成をした者の氏名

古庄雅彦 山口修 内村要介 塚崎守啓 甲斐浩臣 馬場孝秀 吉川亮 水田一枝
吉野稔 長嶺敬 加藤常夫 関和孝博 渡辺修孝 大塚勝 小田俊介 常見譲史
加島典子 小玉雅晴 谷口義則 石川直幸 徳江紀子

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成3年に福岡県農業総合試験場（筑紫野市）において、出願者所有の育成系統に「九州二条11号」（後の「ミハルゴールド」）を交配し、4年に雑種第2代で個体選抜を行い、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15650号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
そば とよむすめ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「葛生在来」から育成されたものであり、主茎長はかなり長で育成地（新潟県上越市）における成熟期はかなり晩の品種である。

伸育性は無限、草型は直立・分枝伸長型、草丈はかなり長である。主茎長はかなり長、主茎節数は極多、茎の太さは中、茎色は淡紅である。葉の形は中、大きさはやや小、色は中である。花色は白、花房数は極多である。粒形は三角形、長幅比は中、完熟粒の果皮色は濃褐、千粒重はやや大、容積重は小である。開花始は中、開花期及び開花最盛期はやや早、成熟期はかなり晩である。第1次分枝数はやや多である。ルチン含量は高である。

「信濃1号」と比較して、容積重が大きいこと、ルチン含量が高いこと等で、「葛生在来」と比較して、ルチン含量が高いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名
伊藤誠治 堤忠宏 大澤良 馬場孝秀 荒川明 林敬子 中村恵美子

7 出願公表の年月日 平成16年2月3日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に農林水産省北陸農業試験場小千谷分室（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究センター、新潟県小千谷市）において、「葛生在来」から個体選抜、その後母系選抜、系統選抜を行い、以後、同場（現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究センター、新潟県上越市）において固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15651号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
そらまめ さくら一寸（さくらいっすん）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「陵西一寸」に「坊津在来」の選抜系統を交配して育成されたものでり、着さや数及び青実の緑色が中の青実用品種である。

草勢、草丈、草姿、分枝数、有効分枝数、節間長及び茎のアントシアニン着色程度は中である。小葉の大きさは中、葉色は緑である。花の色は白のみ、最下着さや節位、着さや密度、着さや数及びさやの長さは中、幅は大、厚さは中、重さはやや重、色、そり及びくびれは中である。子座数は3.0以上4.0未満、子実数は2.0以上2.5未満、青実の長さ、幅、重さ及び緑色度は中である。種子の臍の色は黒、種皮の色調は淡褐である。開花始期及びさやの収穫期は中である。

「陵西一寸」及び「ハウス陵西」と比較して、花の色が白のみであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

鹿児島県 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名及び住所又は居所

東郷弘之 中島純 江口洋 池澤和広 加藤善啓

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に鹿児島県農業試験場（現鹿児島県農業開発総合センター、鹿児島市）において、「陵西一寸」に「坊津在来」の選抜系統を交配し、10年にそのF4世代の実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15652号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
からしな ヴェルディーナ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「青大葉高菜」に「日本あざみ菜」を交配して育成されたものであり、葉は緑色で光沢が中、裂片が極多、葉肉の辛味が僅な生食向きの品種である。

草姿は開、分げつ性及び茎の肥大性は無である。葉数は中、葉形は短楕円、葉長はかなり短、葉縁の切れ込みは深裂、裂片の多少は極多、鋸歯の多少はやや多、葉色は緑、葉面の着色は無、葉の光沢は中、葉面の毛じは無、葉縁の波打ちは多、葉柄・中肋の形は半円形、幅は狭、葉柄の長さは短である。根の肥大性は無、早晚性は早、結球性は無、葉肉の辛味は僅である。

「ちりめん葉からし菜」と比較して、葉の裂片が多いこと、葉肉の辛味が少ないこと等で、「大葉高菜」と比較して、葉縁の切れ込みが深いこと、鋸歯及び葉縁の波うちが多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社ヴェルディーナ・ジャパン 広島県福山市桜馬場町2番43号

6 登録品種の育成をした者の氏名及び住所又は居所

梅澤重喜

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に育成者のほ場（岡山県真庭市）において、「青大葉高菜」に「日本あざみ菜」を交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「グリーンペッパーリーフ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15653号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
からしな 海野（うみの）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、中華人民共和国からの導入種から育成した出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、葉は緑色で裂片の多少が中、葉肉の辛味が中の生食・漬物向きの品種である。

草姿は中、分げつ性は無、茎の肥大性は有である。葉数はやや少、葉形は卵、葉長はやや長、葉縁の切れ込みは浅裂、裂片の多少は中、鋸歯の多少は少、葉色は緑、葉面の着色及び毛じは無、葉縁の波打ちは少、小葉の多少は中、葉柄・中肋の形は半円形、幅はやや狭、葉柄の長さは極長である。根の肥大性は無、早晚性はやや晩、結球性は無、葉肉の辛味は中である。茎形はⅡ型、茎の大きさはやや少、辛味は中である。

「ザアサイ（ザーサイFM-58）」及び「ザーサイ（福種株式会社）」と比較して、小葉が多いこと、茎形がⅡ型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社なかにし 茨城県つくば市竹園二丁目11番地の21

6 登録品種の育成をした者の氏名及び住所又は居所

中西慶次郎 村上史郎

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成2年に出願者のほ場（茨城県つくば市）において、中華人民共和国からの導入種から育成した出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「はるか」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15654号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
在来なたね GR湧水菜（GRわきみずな）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「新湧水菜×在来選抜系統」に在来選抜系統を戻し交配し、その実生の中から選抜して育成されたものであり、葉はへら形で、葉色が淡緑の根こぶ病抵抗性品種である。

草姿、草丈及び子葉の大きさは中、色はやや淡緑、胚軸の色は淡緑、分げつ性は無である。葉数はやや少、葉形はへら、葉長は中、葉縁の切れ込みは深裂、葉色は淡緑、葉面の着色は無、葉の光沢はやや少、ろう質は少、葉面の毛じ、波うち及び葉縁の波うちはやや少である。葉柄・中肋の形は半円状、幅及び基部の幅は狭、色は淡緑である。種子の大きさは中、早晩性はやや早、根こぶ病抵抗性は強である。抽だい性（花蕾）は中である。

「湧水菜」と比較して、葉色が淡いこと、根こぶ病抵抗性が強いこと等で、「新湧水菜」と比較して、早晩性及び抽だい性が晚いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
静岡県 静岡県静岡市葵区追手町9番6号

6 登録品種の育成をした者の氏名及び住所又は居所
中島努 鈴木基嗣 古屋雅司 西山好幸

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に出願者のほ場（静岡県御殿場市）において、「新湧水菜×在来選抜系統」に在来選抜系統を戻し交配し、その実生の中から選抜、以後、固定を図りながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「キヨミズ菜」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15655号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

さといも 京都えびいも1号（きょうとえびいも1ごう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「唐芋」の保存集団から選抜して育成されたものであり、親芋の形が紡錘、子芋及び孫芋の形はえびのえびいも栽培向きの品種である。

草姿は開張性、草丈はやや高である。芽の色は帯赤である。親株葉数の中、葉色は濃緑、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の形は中、葉先の形はやや丸、葉柄長及び葉しょう長は長、葉柄頸部の屈曲は大、アントシアン着色の程度は濃、えりかけ及び開花の有無は無である。芋の着生は分生、親芋の形は紡錘である。子芋の形はえび、数は多、孫芋の形はえび、数及びみの毛の多少は中、早晩性はやや晩である。葉柄の可食性は適、芋の利用部位は親子兼用、芋の肉質はやや粉である。

「京都在来系唐芋」及び「唐芋」と比較して、子芋及び孫芋が多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

京都府 京都府京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

6 登録品種の育成をした者の氏名

稲葉幸司 田中大三 南山泰宏

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に京都府農業資源研究センターほ場（相楽郡精華町）において、「唐芋」の保存集団の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15656号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

わさび 伊豆かおり（いずかおり）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、在来実生品種と「真妻」の自然交雑実生の中から選抜して育成されたものであり、草丈がやや高で、根茎が総太、すみ入り病抵抗性が強い水わさび栽培に適した品種である。

草姿は開、草丈はやや高、葉形は丸、葉色は緑、主茎展開葉数はやや多、1株総展開葉数は多、葉縁の鋸歯の密度は密、展葉の早晩は中、葉柄断面の形は半月、葉柄の長さはやや長、基部の幅は中、色は淡緑、アントシアニンの有無は有である。根茎の形は総太、太さはやや太、長さはやや長、根茎表皮の色は緑、根茎切断面のアントシアニン着色の有無は無、花茎痕の大きさは中、高さはやや低である。根茎肥大の早晩は中、根数は少、根茎の辛味の程度はやや強、葉柄の辛味の程度は中、根茎すりおろし時の色は淡緑、香気の程度は中、甘み及び粘りの程度は強である。開花の早晩及び花茎数は中、分げつ性はやや多、すみ入り病抵抗性は強である。

「真妻」及び在来実生品種と比較して、根茎すり下ろし時の色が淡緑であること、分げつ性が多いこと、すみ入り病抵抗性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

三枝文彦 静岡県伊豆市牧之郷183番地の164

6 登録品種の育成をした者の氏名及び住所又は居所

三枝文彦 三枝澄子

7 出願公表の年月日 平成18年10月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成元年に育成者のほ場（静岡県伊豆市）において、在来実生品種と「真妻」の混植ほ場において、在来実生品種の自然交雑種子を採種し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「かおり」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15657号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

かき イエロー ショウエイ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「平核無」の枝変わりから育成されたものであり、果形が扁円、大きさが中、果皮色が黄橙の育成地（山形県鶴岡市）では10月中旬に成熟する渋柿である。

樹姿は中間、樹勢は弱である。発育枝の長さはかなり長、節間長はやや長、枝梢の太さはかなり太、色は黄褐である。葉身の形は長楕円、上部の形は広、基部の形はかなり鈍、横断面の形は内巻小、着生角度は横向き、葉の大きさは中、葉柄の長さはやや短、太さはやや細である。果実の形は扁円、縦断面の形は方形、果頂部の形はわずかに凹、微尖は全果、果実横断面の形は方形、斜線溝は明瞭で中、側溝、蒂部の皺及び果皮の亀甲紋は無、果粉の多少は多、蒂窪平面の形は正方形、側面の形は凹平、果梗の長さは中、太さはやや細、果心の形は長三角、太さは細、果実の大きさは中、果皮の色は黄橙、光沢は良、果実の座の有無及び条紋の発生程度は無である。蒂の全形は基太肩平幅広、長短及び大きさは中、先端の形は太尖、果実に対する姿勢は斜向である。果肉の色は黄橙、褐斑の大きさは無、果肉の粗密は密、甘味は中、子室数は8である。発芽期、雌花の開花期及び成熟期は早で育成地においては10月中旬、落葉期はかなり早、結果の多少は少、花性は雌花のみ、脱渋の難易はやや易、果頂裂果性及び蒂隙性は無である。

「刀根早生」及び「平核無」と比較して落葉期が早いこと、結果が少ないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

鈴木正衛 山形県鶴岡市西片屋字片貝67番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

鈴木正衛

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者のほ場（山形県鶴岡市）において、「平核無」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「イエロークイーン」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15658号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
くり ぼろたん

3 登録品種の特性の概要

この品種は、(出願者所有の育成系統×「国見」)に「丹沢」を交配して育成されたものであり、きゅう果の形が扁球、果実の大きさがやや大、果皮の色が赤褐の育成地(茨城県つくば市)では9月中旬に成熟するやや早生種である。

樹姿はやや直立、樹の大きさはやや大、樹勢はやや強である。枝梢の長さは長、太さは太、色は淡褐、皮目の形は円、大きさは大である。葉身の形は長楕円状披針形、上部の形はのぎ形、基部の形は鋭形、鋸歯の形は尖形、葉の大きさはやや大、毛じの多少は少、葉柄の長さは中、葉柄率はやや小、雄花穂の姿勢は直立である。きゅう果の形は扁球、大きさ及びきゅう肉の厚さは中、きゅう梗の長さは長、太さはやや太、とげの長さは短、密度は密である。側果側面の形は帯円三角、横面の形は尖円、中果側面の形は帯円三角、底面の形はてい形、果実の大きさはやや大、果皮の色は赤褐、座の大きさは小、接線の形は直、果皮の毛じの多少は中である。果肉の色は黄、肉質は粉質、甘味は多である。開花期は中、成熟期はやや早で育成地においては9月中旬である。双子果の多少はやや多、裂果の多少は少、果皮の剥皮の難易は難、渋皮剥皮の難易は易である。

「丹沢」と比較して、裂果が少ないこと、渋皮剥皮が易であること等で、「国見」と比較して、肉質が粉質であること、渋皮剥皮が易であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名
平林利郎 壽和夫 齋藤寿広 澤村豊 寺井理治 正田守幸 阿部和幸 佐藤義彦
高田教臣 佐藤明彦 西端豊英 檜村芳記 鈴木勝征 木原武士 内田誠 小園照雄 福田博之

7 出願公表の年月日 平成18年11月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成3年に農林水産省果樹試験場(現独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構、茨城県つくば市)において、(出願者所有の育成系統×「国見」)に「丹沢」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、18年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15659号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
バーベナ 立田B（たつたB）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「キャンディストライプ」の変異株であり、花は明紅色で平咲きの大輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間、株の広がりは大、高さは高である。茎の太さは中、アントシアンの発色は有、毛の多少は多、とげは無、分枝性はやや多、地下ほふく性は無、節間長は中である。葉序は対生、葉身の形はⅡ型、葉の切れ込みは無、葉縁の形は鋸歯状、葉長は中、葉幅は広、葉色は濃緑、葉の毛の多少は多、葉柄は有、太さ及び長さは中である。花房の形はⅢ型、花穂長は中、花穂径は大、花の向きは上向き、花形は平咲き、花径は大、花筒長は長、花色は明紅（JHS カラーチャート0106）、花卉中央部の目は有、大きさは小、絞り及びぼかしは無、花卉の重なりは開く、裂片の欠刻は有、花卉数は中、がくの切れ込みは有、長さは長、先端部のアントシアンは無、雌ずいの形は2裂、雄ずいの数は中、葯先端部の色は黄緑、花柄の太さは細、長さは中、花数はかなり多、花の香りは無である。

「ストロベリーパフェ」及び「ローズシャーベット」と比較して、がくの先端部のアントシアンが無いこと等で、「ピーチヒメ」と比較して、茎の毛が多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
水谷清 愛知県愛西市早尾町立切71番地

6 登録品種の育成をした者の氏名
水谷清

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に育成者の温室（愛知県愛西市）において、「キャンディストライプ」の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「チェリーパフェ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15660号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
バーベナ 立田C（たつたC）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の青花系無名種の変異株であり、花は鮮紫色で平咲きの大輪の鉢物及び花壇向きの品種である。

草姿は中間、株の広がりは大、高さは中である。茎の太さは中、アントシアンの発色は無、毛の多少は多、とげは無、分枝性はやや少、地下ほふく性は無、節間長は中である。葉序は対生、葉身の形はⅡ型、葉の切れ込みは無、葉縁の形は鋸歯状、葉長は中、葉幅は広、葉色は緑、葉の毛の多少は多、葉柄は有、太さ及び長さは中である。花房の形はⅢ型、花穂長及び花穂径は中、花の向きは上向き、花形は平咲き、花径は大、花筒長は長、花色は鮮紫（JHS カラーチャート8607）、花卉中央部の目は有、大きさは小、絞り及びぼかしは無、花卉の重なりは開く、裂片の欠刻は有、花卉数は中、がくの切れ込みは有、長さは長、先端部のアントシアンは無、雌ずいの形は2裂、雄ずいの数は中、葯先端部の色は黄緑、花柄の太さは細、長さは中、花数は多、花の香りは有である。

「クォーツブルー」及び「サンマリバ」と比較して、花色が鮮紫であること、がくの先端部のアントシアンが無いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
水谷清 愛知県愛西市早尾町立切71番地

6 登録品種の育成をした者の氏名
水谷清

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に育成者の温室（愛知県愛西市）において、育成者所有の青花系無名種の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ブルーパフェ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15661号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
むぎわらぎく ピコリーナイエロー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は明黄色で二次的な色が橙色のやや小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は開帳性、草丈は極低である。茎の太さは細、色は緑、毛の多少は少、分枝数は中、節間長はかなり短である。茎葉の形は線形、葉身長は中、葉身幅は極狭、葉の厚さはやや厚、毛の多少は少、葉柄は無、葉表面の色は緑、裏面の色は淡緑である。蕾の形は卵形、花形は2型、露芯の難易は中、花径はやや小、筒状花部の直径は中、単色・複色の別は複色、着色のパターンは先端部、表面の主な色は明黄（JHS カラーチャート2506）、二次的な色は橙（同1606）、花色の変化は無、花芯部（管状花）の色は鮮黄橙（同1906）、花卉全体の形は三角形、先端の形は鋭尖形、長さはやや短、幅はやや狭、総苞片は有、数及び一花房当たりの頭状花序の数は中、花の香りは無である。

「ボンボン ライトイエロー」と比較して、花の表面の主な色が明黄であること、花芯部の色が鮮黄橙であること等で、「ボンボン オレンジ」と比較して、花の着色パターンが先端部であること、表面の二次的な色が橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ミヨシ 東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号

6 登録品種の育成をした者の氏名

古川廣明

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者の温室（山梨県北杜市）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15662号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

むぎわらぎく ピコリーナクリームアンドピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は淡黄色で二次的な色が鮮紫ピンク色のやや小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は開張性、草丈は極低である。茎の太さは細、色は緑、毛の多少及び分枝数の中、節間長はかなり短である。茎葉の形は線形、葉身長は中、葉身幅はかなり狭、葉の厚さは中、毛の多少は少、葉柄は無、葉表面の色は緑、裏面の色は淡緑である。蕾の形は卵形、花形は2型、露芯の難易は中、花径はやや小、筒状花部の直径は中、単色・複色の別は複色、着色のパターンは先端部、表面の主な色は淡黄（JHS カラーチャート2503）、二次的な色は鮮紫ピンク（同9505）、花色の変化は無、花芯部（管状花）の色は鮮黄橙（同1906）、花卉全体の形は三角形、先端の形は鋭尖形、長さはやや短、幅は中、総苞片は有、数の中、一花房当たりの頭状花序の数は少、花の香りは無である。

「ボンボン ピンク」及び「ボンボンストロベリーピンク」と比較して、花の着色パターンが先端部であること、表面の主な色が淡黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ミヨシ 東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号

6 登録品種の育成をした者の氏名

古川廣明

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に出願者の温室（山梨県北杜市）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15663号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
むぎわらぎく ピコリーナバニラアンドピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色で二次的な色が淡黄色の小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は開張性、草丈はかなり低である。茎の太さは細、色は緑、毛の多少及び分枝数は中、節間長はかなり短である。茎葉の形は線形、葉身長は中、葉身幅はかなり狭、葉の厚さはやや厚、毛の多少は少、葉柄は無、葉表面の色は緑、裏面の色は淡緑である。蕾の形は卵形、花形は2型、露芯の難易は中、花径は小、筒状花部の直径はやや小、単色・複色の別は複色、着色のパターンは1／2以上、表面の主な色は鮮紫ピンク（JHSカラーチャート9505）、二次的な色は淡黄（同2503）、花色の変化は無、花芯部（管状花）の色は鮮橙（同1605）、花卉全体の形は三角形、先端の形は鋭尖形、長さはやや短、幅は中、総苞片は有、数はやや少、一花房当たりの頭状花序の数は少、花の香りは無である。

「ボンボン ピンク」及び「ボンボンストロベリーピンク」と比較して、花の表面の主な色が鮮紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ミヨシ 東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号

6 登録品種の育成をした者の氏名

古川廣明

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に出願者の温室（山梨県北杜市）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15664号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
むぎわらぎく ピコリーナアイボリー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は淡緑黄色のやや小輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は開張性、草丈は極低である。茎の太さはやや細、色は緑、毛の多少及び分枝数は中、節間長は極短である。茎葉の形は線形、葉身長は中、葉身幅はかなり狭、葉の厚さはやや厚、毛の多少は中、葉柄は無、葉表面及び裏面の色は緑である。蕾の形は卵形、花形は2型、露芯の難易は中、花径はやや小、筒状花部の直径はやや大、単色・複色の別は単色、表面の主な色は淡緑黄（JHS カラーチャート2702）、花色の変化は無、花芯部（管状花）の色は黄橙（同1907）、花卉全体の形は三角形、先端の形は鋭尖形、長さはやや短、幅はやや狭、総苞片は有、数はやや多、一花房当たりの頭状花序の数は少、花の香りは無である。

「ボンボンバナラ」と比較して、花色が単色であること、表面の主な色が淡緑黄であること等で、「ボンボンホワイト」と比較して、花の表面の主な色が淡緑黄（同2702）であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社ミヨシ 東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号

6 登録品種の育成をした者の氏名

古川廣明

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に出願者の温室（山梨県北杜市）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15665号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
むぎわらぎく オーブ0379

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アーガイルスター」に「アンティーク シェード」、「コッパー」及び「クレム」の混合花粉を交配して育成されたものであり、花は明黄色の中輪で鉢物及び花壇向きの品種である。

草型は開張性、草丈は低である。茎の太さはやや細、色は緑、毛の多少は少、分枝数はやや少、節間長はかなり短である。茎葉の形は倒披針形、葉身長はやや短、葉身幅はかなり狭、葉の厚さは中、毛の多少は少、葉柄は無、葉表面の色は緑、裏面の色は淡緑である。蕾の形は卵形、花形は4型、露芯の難易は易、花径は中、筒状花部の直径はやや大、単色・複色の別は単色、表面の主な色は明黄（JHS カラーチャート2506）、花色の変化は無、花芯部（管状花）の色は黄、花卉全体の形は卵形、先端の形は鋭形、長さ及び幅は中、総苞片は有、数はやや多、一花房当たりの頭状花序の数は少、花の香りは無である。

「チコ イエロー」と比較して、葉身長が短いこと、花形が4型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ボンザ ボタニカルズ ピーティーワイ リミテッド

オーストラリア ニューサウスウェールズ州 2777 イエローロック シング
ルズ リッジ ロード 244

6 登録品種の育成をした者の氏名

アンドリュー バーネッツ

7 出願公表の年月日 平成18年7月13日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（オーストラリア）において、「アーガイルスター」に「アンティーク シェード」、「コッパー」及び「クレム」の混合花粉を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「オーブ003790」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15666号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

エクメア ホンダルマ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Aechmea fasciata*の変異株であり、草型は中間型、苞の色は52B（RHSカラーチャート）の鉢物向きの品種である。

草型は中間型、草丈は中である。葉の形は広線形、先端の形は円頭刺端形、葉縁の波うちは無、断面の形は湾曲、葉身の長さは41～60cm、幅は9.1cm以上、成葉の表面先端部、中間部及び基部の色は147A（同）、斑の有無は有、吸収鱗片の模様は薄い模様である。葉の光沢及び厚さは中、とげの有無は無、開花時の葉数は11～20枚である。花序の型は頭状花序型、花の1次分枝の発生角度はI、小花の着生密度は密、花茎の抽出角度は直立から斜上、花序の長さは11～15cm、長径は15.1～20.0cm、苞の形は披針形、長さは長、状態は斜上、色は52B（同）、とげの有無は無、1花序の小花数は極多、がくの長さは1.1～2.0cm、色は68C（同）、花卉の長さは3.1cm以上、色はN88B（同）、花茎の長さは21～30cm、色は187A（同）、苞状葉の色は55B（同）、開花期は夏である。

*A. fasciata*と比較して、1花序の小花数が多いことで、「ケイスケ」と比較して、成葉表面の色が147Aであること、花の1次分枝の発生角度がIであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

杉浦一 愛知県安城市城ケ入町新井91番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

杉浦一

7 出願公表の年月日 平成19年3月2日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成2年に育成者の温室（愛知県安城市）において、*A. fasciata*の変異株を発見し、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、18年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15667号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 吉良の馬（きのうま）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「神馬」の枝変わりであり、花は黄白色のかなり大輪で一輪仕立ての切花向きの品種である。

草型は直立性、草性は高性、開花時の草丈は中である。茎の太さは太、色は緑、強さは強、中空の程度は無、摘心後の分枝性はやや少、側らいの発生程度は少、節間長は短である。葉身長は中、葉幅はやや狭、葉の縦横比はやや大、葉柄の長さは長、一次欠刻及び表面の色は中、裏面の色はやや濃、毛じの多少は少、光沢度はかなり弱、厚さは厚、硬さは中、葉柄の着生角度は上向き、たく葉の有無は殆どの葉に付着、形は2深裂、大きさは小、分布状態は両側・片側混在である。花の大きさはかなり大、厚みはやや高、舌状花の重ねは5列以上で露心しない、舌状花数はやや多、管状花数は中、分布は集中、長さはやや大である。花卉の形は舟底弁、先端の形は丸い、花卉の長さは大、幅はやや狭、外花卉の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2701）、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の角度は平、花の中心部の色は外弁と同色、花たくの形は平らなドーム状、大きさは中、総ほうの大きさはやや大、花首の太さはやや太、長さは短、生態分類型は秋ギク、到花週数は7週以下である。

「神馬」と比較して、摘心後の分枝性及び側蕾の発生程度が少ないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

颯田正己 愛知県幡豆郡吉良町大字吉田字西郷44

6 登録品種の育成をした者の氏名

颯田正己

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（愛知県幡豆郡吉良町）において、「神馬」の枝変わりを発見し、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「三菊馬」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15668号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 神好馬（しんこうま）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「神馬」の枝変わりであり、花は黄白色のかなり大輪で一輪仕立ての切花向きの品種である。

草型は直立性、草性は高性、開花時の草丈は高である。茎の太さはやや太、色は緑、強さは強、中空の程度は無、摘心後の分枝性は少、側らいの発生程度はやや少、節間長はやや短である。葉身長はやや長、葉幅は中、葉の縦横比はやや大、葉柄の長さは長、一次欠刻及び表面の色は中、裏面の色はやや濃、毛じの多少はやや少、光沢度は弱、厚さはやや厚、硬さは中、葉柄の着生角度は上向き、たく葉の有無は殆どの葉に付着、形は2深裂、大きさは小、分布状態は主として両側に付着するである。花の大きさはかなり大、厚みはやや高、舌状花の重ねは5列以上で露心しない、舌状花数はやや多、管状花数はやや少、分布は集中、長さはやや大である。花卉の形は舟底弁、先端の形は丸い、花卉の長さは大、幅はやや狭、外花卉の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2701）、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の角度は平、花の中心部の色は外弁と同色、花たくの形は平らなドーム状、大きさは中、総ほうの大きさはやや大、花首の太さは太、長さは短、生態分類型は秋ギク、到花週数は7週以下である。

「吉良の馬」と比較して、開花時の草丈が高いこと、「神馬」と比較して、摘心後の分枝性及び側蕾の発生程度が少ないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

森田好一 愛知県常滑市矢田字不動蓋11の1番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

森田好一

7 出願公表の年月日 平成15年9月8日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（愛知県常滑市）において、「神馬」の枝変わりを発見し、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「好馬」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15669号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく デッカーモナ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「モナリザ ピンク」の変異株であり、花は紫ピンク色のやや小輪でスプレーギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長はやや長、茎の太さはやや太、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長、葉幅、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は凸、表面の色は中である。花房の形は平形、花の数は中、舌状花の重ねは半八重、管状花部のタイプはアネモネタイプ、花の大きさはやや小、厚みはかなり低、花首の長さは中、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はやや少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さはやや短、幅はやや狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は紫ピンク（JHS カラーチャート9211）、裏面の色は紫ピンク（同9203）である。花盤の大きさはやや大、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は桃、丁字状花の形はロート状である。到花週数は8.0週である。

「ウェルドン ダーク」と比較して、たく葉が小さいこと、外花弁の表面の色が紫ピンク（同9211）であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

デッカー ブリーディング社

オランダ王国 1711RP ヘンスブルック ジュリアナウエッヒ 6a

6 登録品種の育成者をした者の氏名

N. P. デッカー

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（オランダ王国）において、「モナリザ ピンク」の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「モナリザ ダーク」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15670号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく フィッション レッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、花は濃赤茶色のやや小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は中、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は水平、葉長、葉幅及び葉の縦横比は中、光沢は弱、一次欠刻の深さは中、二次欠刻の深さは中、基部の形は平、表面の色は中である。花房の形は円筒形、花の数はやや多、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさはやや小、厚みはかなり低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さは短、幅は狭、縦横比は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は濃赤茶（JHS カラーチャート0709）、裏面の色は紅（同0114）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は7.5週である。

「スケアリー」と比較して、葉の二次欠刻が深いこと、外花弁の縦横比が大きいこと等で、「レディー」と比較して、たく葉が大きいこと、外花弁の裏面の色が紅であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フィデス B. V.

オランダ王国 2678PS デリエ コールデンホーフエラーレン 6

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヨス ケスター

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（オランダ王国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15671号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく フィライムライト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「レオナルド」に「ファニー」を交配して育成されたものであり、花は淡黄緑色の小輪でスプレーギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長は短、茎の太さはやや太、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は水平、葉長はやや長、葉幅及び葉の縦横比は中、光沢は弱、一次欠刻の深さは中、基部の形は平、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数はやや多、舌状花の重ねは露心する八重、花の大きさは小、厚みは低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は中、向きはやや下垂、主要な形は槌弁、花筒部の長さはやや短である。外花卉の長さはかなり短、幅は狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面の色は淡黄緑（JHS カラーチャート3102）、裏面の色は浅黄緑（同3103）、内花卉の表面の色は淡黄緑（同3303）、裏面の色は浅黄緑（同3304）である。花盤の大きさは極小、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は6.5週である。

「グルービー」と比較して、花たくの形が盛り上がったドーム状であること、外花卉の裏面の色が浅黄緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フィデス B.V.

オランダ王国 2678PS デリエ コールデンホーフエラーレン 6

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヨス ケスター

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（オランダ王国）において、「レオナルド」に「ファニー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15672号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 松風の恵（しょうふうのめぐみ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「松風の歌」に出願者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色のやや小輪で一輪仕立ての切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さはやや太、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長は中、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢は弱、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は凹、表面の色は濃である。側らいの数はかなり少、舌状花の重ねは八重、花の大きさはやや小、厚みは中、花首の長さは短、花たぐの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は舟底弁、2次的な形は管弁Ⅰ、花筒部の長さは極短である。外花卉の長さは長、幅は中、花卉先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面及び裏面の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート8904）、内花卉の表面の色は鮮紫ピンク（同9204）、裏面の色は紫ピンク（同9211）である。到花週数は6.5週である。

「笑紋」と比較して、外花卉の表面及び裏面の色が鮮紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

加藤由博 長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬4727番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

加藤由博

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（長野県南佐久郡佐久穂町）において、「松風の歌」に出願者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15673号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 精興こうみょう（せいこうこうみょう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「精興黄金」に10月咲黄色系輪ギクを交配して育成されたものであり、花は明黄色のやや大輪で一輪仕立ての切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は中、茎の太さは細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや大、光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は凹、表面の色は中、葉裂片縁部の重なり程度の程度は重なる。側らいの数はやや少、舌状花の重ねは八重、花の大きさはやや大、厚みは中、花首の長さは極短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少はやや少、向きは水平、主要な形は舟底弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さ及び幅は中、花弁先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は明黄（JHS カラーチャート2506）、裏面の色は明黄（同2505）、管状花の花冠の深裂の程度は小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「精興光玉」と比較して、たく葉が小さいこと等で、「精興の秋」と比較して、たく葉が小さいこと、葉裂片縁部が重なること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「精興黄金」に10月咲黄色系輪ギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「精興光明」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15674号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 金かざぐるま3（きんかざぐるま3）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「金かざぐるま」の枝変わりであり、花は濃赤色のやや小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさはやや小、葉の着き方は上向き、葉長、葉幅及び葉の縦横比は中、光沢はやや強、一次欠刻の深さは中、基部の形は円、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数はやや少、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさはやや小、厚みはやや低、花首の長さは短、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形はさじ弁、花筒部の長さは長である。外花弁の長さはやや短、幅は狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は濃赤（JHS カラーチャート0409）、裏面の色は鮮緑黄（同2706）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「金かぐるま」と比較して、花房の形が円錐形であること、舌状花表面の色の分布状態が均一であること等で、「駒かざぐるま」と比較して、たく葉が小さいこと、葉の一次欠刻が浅いこと、外花弁の表面の色が濃赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「金かざぐるま」の枝変わりを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「スーパー金かざぐるま」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15675号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく レーガンエリートオレンジ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「セイローザ」の枝変わりであり、花は橙色のやや小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長及び茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢及び一次欠刻の深さは中、基部の形は円、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さはやや長、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きはやや下垂、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さはやや短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は橙（JHS カラーチャート1611）、裏面の色は浅黄（同2511）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「セイラプソディー」と比較して、たく葉が小さいこと、外花弁の表面の色が橙であること等で、「セイアーバン」と比較して、花が小さいこと、外花弁の裏面の色が浅黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「セイローザ」の枝変りを発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15676号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく セイベッカム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に10月ポンポン咲スプレーギクを交配して育成されたものであり、花は鮮緑黄色の小輪でスプレーぎくの切花向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長は中、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、二次欠刻の深さは中、基部の形は円、表面の色は中、葉裂片縁部の重なりは重なる。花房の形は円錐形、花の数は中、舌状花の重なりは露心する八重、花の大きさは小、厚みは低、花首の長さはかなり短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はやや多、向きは下垂、主要な形は平弁、2次的な形は槌弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さはかなり短、幅は狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面の色は鮮緑黄（JHS カラーチャート2706）、裏面の色は明緑黄（同2704）、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「セイチロ」と比較して、葉の二次欠刻が深いこと、葉裂片縁部が重なること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、出願者所有の育成系統に10月ポンポン咲スプレーギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15677号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく セイエムボマ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「チャチャ」に10月ポンポン咲紅色系スプレイギクを交配して育成されたものであり、花は明赤味紫色の小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は長、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは大、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は平、表面の色はやや濃である。花房の形は円錐形、花の数は多、舌状花の重ねは八重、花の大きさは小、厚みは低、花首の長さはかなり短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは下垂、主要な形は平弁、2次的な形は槌弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さはかなり短、幅は狭、花卉先端の形は歯状、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面の色は明赤味紫（JHS カラーチャート8905）、裏面の色は淡紫ピンク（同8902）、内花卉の表面の色は鮮紫ピンク（同8904）、裏面の色は淡紫ピンク（同8902）、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晚性はやや晩である。

「セイコーミラ」と比較して、たく葉が大きいこと、外花卉の表面の色が明赤味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「チャチャ」に10月ポンポン咲紅色系スプレイギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15678号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく セイクライフ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「グリーンピース」に10月ポンポン咲スプレーギクを交配して育成されたものであり、花は黄白色の小輪でスプレーギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさはかなり小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は少、舌状花の重ねは露心する八重、花の大きさは小、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は中、向きは水平、主要な形は槌弁、花筒部の長さはやや短である。外花卉の長さはかなり短、幅はかなり狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2902）、内花卉の表面及び裏面の色は淡緑黄（同2903）、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「ピンポン」と比較して、たく葉が小さいこと、内花卉の表面の色が淡緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

山手義彦

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者のほ場（広島県福山市）において、「グリーンピース」に10月ポンポン咲スプレーギクを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15679号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく TMハンビー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の10月咲ピンク色系小菊どうしを交配して育成されたものであり、花は紫ピンク色の小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや長、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは大、葉の着き方は上向き、葉長、葉幅及び葉の縦横比は中、光沢はやや強、一次欠刻の深さはやや浅、基部の形は円、表面の色は濃である。花房の形は円錐形、花の数はやや多、舌状花の重ねは半八重、管状花部のタイプはデイジータイプ、花の大きさは小、厚みはかなり低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はやや少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さはかなり短、幅は狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面及び裏面の色は紫ピンク（JHS カラーチャート9503）である。花盤の大きさはかなり小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は8.5週である。

「たまえ」と比較して、たく葉が大きいこと、外花弁の表面の色が紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

沖縄県花卉園芸農業協同組合 沖縄県浦添市伊奈武瀬一丁目10番地1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

外間操 園田茂行

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に株式会社沖縄県種苗センター（名護市）において、出願者所有の10月咲ピンク色系小菊どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15680号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 太陽のチュラ（たいようのチュラ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「さくら」に10月咲赤色系小菊を交配して育成されたものであり、花は紫ピンク色の小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さは細、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は水平、葉長、葉幅及び葉の縦横比は中、光沢は強、一次欠刻の深さは中、基部の形は平、表面の色は濃である。花房の形は円錐形、花の数は多、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさは小、厚みはかなり低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さは短、幅は狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は紫ピンク（JHSカラーチャート8903）、裏面の色は淡紫ピンク（同9202）である。花盤の大きさはかなり小、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は9.0週である。

「フィムーンライト」と比較して、たく葉が大きいこと、葉基部の形が平であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

沖縄県花卉園芸農業協同組合 沖縄県浦添市伊奈武瀬一丁目10番地1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

外間操 園田茂行

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に株式会社沖縄県種苗センター（名護市）において、「さくら」に10月咲赤色系小菊を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「TMチュラ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15681号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく TMウリズン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「さくら」に10月咲赤色系小菊を交配して育成されたものであり、花は濃紫ピンク色の小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さはかなり細、色は緑と紫及び褐である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は水平、葉長はやや短、葉幅はやや狭、葉の縦横比はやや大、光沢は弱、一次欠刻の深さは中、基部の形は円、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は多、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさは小、厚みはかなり低、花首の長さはやや短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さはやや短である。外花弁の長さは短、幅は狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は濃紫ピンク（JHS カラーチャート9213）、裏面の色は紫ピンク（同8903）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は8.0週である。

「さくら」と比較して、たく葉があること、外花弁の裏面の色が紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

沖縄県花卉園芸農業協同組合 沖縄県浦添市伊奈武瀬一丁目10番地1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

外間操 園田茂行

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に株式会社沖縄県種苗センター（名護市）において、「さくら」に10月咲赤色系小菊を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15682号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく 太陽のカーニバル (たいようのカーニバル)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の10月咲ピンク色系小菊に10月咲赤色系小菊を交配して育成されたものであり、花は濃赤色の小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長、葉幅、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は平、表面の色は淡である。花房の形は凹形、花の数は中、舌状花の重ねは半八重、管状花部のタイプはデ이지ータイプ、花の大きさは小、厚みはかなり低、花首の長さはかなり短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はやや少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さはかなり短、幅はかなり狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は底部淡色、外花弁の表面の色は濃赤 (JHS カラーチャート0409)、複色の色は明緑黄 (同2905)、裏面の色は赤茶 (同0715) で基部に明緑黄 (同2905) の淡色が入る。花盤の大きさはかなり小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は8.5週である。

「セイキャロット」と比較して、舌状花の数が多く、外花弁の表面の色が濃赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

沖縄県花卉園芸農業協同組合 沖縄県浦添市伊奈武瀬一丁目10番地1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

外間操 園田茂行

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に株式会社沖縄県種苗センター (名護市) において、出願者所有の10月咲ピンク色系小菊に10月咲赤色系小菊を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15683号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく アイトップ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花は明黄で先端部に濃赤茶色のぼかしが入るかなり小輪でスプレーギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや短、節間長はかなり短、茎の太さはかなり細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長は短、葉幅はやや狭、葉の縦横比、光沢及び一次欠刻の深さは中、基部の形は円、表面の色は濃である。花房の形は平形、花の数は多、舌状花の重ねは露心する八重、花の大きさはかなり小、厚みはかなり低、花首の長さは中、花たくの形は盛り上がった円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は槲弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さは極短、幅はかなり狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は先端部ぼかし、外花卉の表面の色は明黄

(JHS カラーチャート2506)、複色の色は濃赤茶(同1008)、裏面の色は明黄(同2506)に濃赤茶(同1008)のぼかしが入る、内花卉の表面の色は明黄(同2506)、裏面の色は明黄(同2506)で先端部に濃赤茶(同1008)のぼかしが入る。花盤の大きさは極小、未開花及び開花部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は11.0週である。

「サンマルコ」と比較して、葉の一次欠刻が浅いこと、花卉先端の形が丸であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社岩田農園 愛知県稲沢市北麻積町郷内38番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岩田悟

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に出願者のほ場(愛知県稲沢市)において、出願者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15684号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく 東海竜王（とうかいりゅうおう）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「庄善の朝」に育成者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花は黄白色のやや大輪で一輪仕立ての切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長は短、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさはかなり小、葉の着き方は上向き、葉長は短、葉幅は中、葉の縦横比はやや小、光沢はかなり弱、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色は中である。側らいの数は中、舌状花の重ねは八重、花の大きさはやや大、厚みは中、花首の長さは短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少は中、向きは水平、主要な形は舟底弁、花筒部の長さは極短である。外花卉の長さは長、幅はやや狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2902）、内花卉の表面の色は黄白（同2902）、裏面の色は黄白（同3101）である。生態分類型は秋、到花週数は8.0週である。

「笑海」と比較して、葉長が短いこと、葉の縦横比が小さいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社岩田農園 愛知県稲沢市北麻績町郷内38番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岩田 悟

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者の温室（愛知県稲沢市）において、「庄善の朝」に育成者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15685号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく アイイメージ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花は明緑黄色のやや小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや短、節間長は中、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長は中、葉幅はやや広、葉の縦横比は小、光沢は弱、一次欠刻の深さは中、基部の形は凹、表面の色は濃である。花房の形は円錐形、花の数は少、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさはやや小、厚みはやや低、花首の長さは中、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少はかなり少、向きは斜上、主要な形は舟底弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さはやや短、幅はやや狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は明緑黄（JHS カラーチャート2705）、裏面の色は浅緑黄（同2703）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は10.0週以上である。

「TMカリー」と比較して、花弁先端の形が丸いこと、外花弁の表面の色が明緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社岩田農園 愛知県稲沢市北麻積町郷内38番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岩田悟

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に出願者のほ場（愛知県稲沢市）において、出願者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「アイイエロー」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15686号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく 東海歌祭（とうかいうたまつり）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「伊吹紅陽」に育成者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンクの大輪で一輪仕立ての切花向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長はやや短、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長及び葉幅は中、葉の縦横比はやや小、光沢はかなり弱、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は円、表面の色はやや濃である。側らいの数はやや少、舌状花の重ねは八重、花の大きさは大、厚みは高、花首の長さは短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は舟底弁、花筒部の長さは極短である。外花卉の長さは長、幅はやや広、花卉先端の形は歯状、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9204）、裏面の色は紫ピンク（同8903）、内花卉の表面の色は鮮紫ピンク（同9204）、裏面の色は淡紫ピンク（同9202）である。生態分類型は秋、到花週数は7.5週である。

「絵巻」と比較して、葉の1次欠刻の深さが浅いこと、花が大きいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社岩田農園 愛知県稲沢市北麻績町郷内38番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岩田悟

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に出願者の温室（愛知県稲沢市）において、「伊吹紅陽」に育成者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15687号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく ポップスター

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アイマックス」に出願者所有の育成系統を交配して育成されたものであり、花は鮮橙黄色の中輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈、節間長及び茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは大、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さは深、基部の形は凸、表面の色は濃である。花房の形は凹形、花の数は中、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデ이지ータイプ、花の大きさは中、厚みはかなり低、花首の長さは長、花たくの形は盛り上がった円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形はその他（内巻き）、花筒部の長さは短である。外花弁の長さはやや短、幅はかなり狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は鮮橙黄（JHS カラーチャート2205）、裏面の色は明黄（同2505）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は中である。到花週数は14.0週以上である。

「レバレッタ」と比較して、葉の一次欠刻が深いこと、舌状花数が少ないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社岩田農園 愛知県稲沢市北麻積町郷内38番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

岩田悟

7 出願公表の年月日 平成16年7月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に出願者のほ場（愛知県稲沢市）において、「アイマックス」に出願者所有の育成系統を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15688号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく グイトラーデ アデラ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ギトラオス」に「ギタナジャ」を交配して育成されたものであり、花は鮮紫ピンク色の小輪で鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は短、草姿は半球、株張りはかなり広、節間長はかなり短、茎の太さはかなり細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長は極短、葉幅は狭、葉の縦横比はやや小、光沢は弱、一次欠刻の深さはやや浅、基部の形は平、表面の色は中である。舌状花の重ねは八重、花の大きさは小、厚みはかなり低、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さは短、幅はかなり狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート8904）、裏面の色は淡紫ピンク（同9202）、内花卉の表面の色は紫ピンク（同8903）、裏面の色は淡紫ピンク（同8902）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「バヒア」と比較して、外花卉表面の色が鮮紫ピンクであること等で、「ラブリーマムセイネイル」と比較して、株張りが広いこと、舌状花の重ねが八重であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ソスイエター シヴィル エタブリスマン R. ギテ

フランス共和国 72302 サブレ サー サース セント ニコラス通り 156

6 登録品種の育成をした者の氏名

モリス ギテ

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1995年に出願者のほ場（フランス共和国）において、「ギトラオス」に「ギタナジャ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15689号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく ギトデンラ デンドラ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ギトポリン」に「ギトロン」を交配して育成されたものであり、花は明緑黄色の小輪で鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は短、草姿は半状、株張りは広、節間長はかなり短、茎の太さはかなり細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長は極短、葉幅は狭、葉の縦横比はやや大、光沢、一次欠刻の深さ及び二次欠刻の深さは中、基部の形は凸、表面の色は濃、葉裂片縁部の重なりは重なる。舌状花の重ねは八重、花の大きさは小、厚みはかなり低、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さはかなり短、幅はかなり狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面の色は明緑黄（JHS カラーチャート2704）、裏面の色は浅緑黄（同2703）に紫ピンク（同9203）のぼかしが入る、内花卉の表面の色は明緑黄（同2705）、裏面の色は浅緑黄（同2703）である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「ギトウーチ トウーチカ」と比較して、舌状花の主要な形が平弁であること、外花卉の表面の色が明緑黄であること等で、「ラブリーマムセイデリー」と比較して、葉の二次欠刻が深いこと、葉裂片縁部が重なること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ソスイエター シヴィル エタブリスマン R. ギテ

フランス共和国 72302 サブレ サー サース セント ニコラス通り 156

6 登録品種の育成をした者の氏名

モリス ギテ

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1995年に出願者のほ場（フランス共和国）において、「ギトポリン」に「ギトロン」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15690号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく ギトファンティヌ エレフォンティヌ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ギトポリン」に「ギトブレット」を交配して育成されたものであり、花は淡紫ピンク色のやや小輪で鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は短、草姿は半球、株張りは広、節間長は短、茎の太さは極細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長はかなり短、葉幅は狭、葉の縦横比はやや大、光沢は弱、一次欠刻の深さは浅、基部の形は凸、表面の色は濃である。舌状花の重ねは露心する八重、花の大きさはやや小、厚みはかなり低、花たくの形は盛り上がった円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さは短、幅は狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面の色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9202）、裏面の色は淡紫ピンク（同9501）に紫ピンク（同9503）のぼかしが入る、内花卉の表面及び裏面の色は淡黄（同2503）である。花盤の大きさは極小、未開花及び開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。生態分類型は秋、開花の早晩性はやや晩である。

「ギドゥース ドゥース」と比較して、内花卉の表面及び裏面の色が淡黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ソスイエテー シヴィル エタブリスマン R. ギテ

フランス共和国 72302 サブレ サー サース セント ニコラス通り 1
56

6 登録品種の育成をした者の氏名

モリス ギテ

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1995年に出願者のほ場（フランス共和国）において、「ギトポリン」に「ギトブレット」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15691号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく ギトラリ パッションネオンジューン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ギトリロマ」に「ギトリソウ」を交配して育成されたものであり、花は明黄色の大輪で鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は短、節間長はかなり短、茎の太さは太、色は緑である。たく葉の大きさは大、葉の着き方は水平、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはやや深、基部の形は平、表面の色は中、葉裂片縁部の重なり程度は重なる。側らいの数は多、舌状花の重ねは八重、花の大きさは大、厚みはかなり高、花首の長さは極短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少は多、向きは水平、主要な形は舟底弁、2次的な形はさじ弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さは長、幅はやや広、花弁先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面及び裏面の色は明黄（JHS カラーチャート2506）である。生態分類型は秋、開花の早晩性は晩である。

「ギトキアサ サキア」と比較して、葉の一次欠刻が深いこと、葉裂片縁部の重なり程度が重なること、舌状花の数が多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ソスイエテー シヴィル エタブリスマン R. ギテ

フランス共和国 72302 サブレ サー サース セント ニコラス通り 156

6 登録品種の育成をした者の氏名

モリス ギテ

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1995年に出願者のほ場（フランス共和国）において、「ギトリロマ」に「ギトリソウ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15692号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく グイタンガ オンガリ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「クエスロウ」に「ギトリロマ」を交配して育成されたものであり、花は濃赤紫色の大輪で鉢物向きの品種である。

開花時の草丈は短、節間長はかなり短、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさはやや大、葉の着き方は上向き、葉長は中、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢及び一次欠刻の深さは中、基部の形は凹、表面の色は中である。側らいの数は多、舌状花の重ねは八重、花の大きさは大、厚みは中、花首の長さはかなり短、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少は中、向きは水平、主要な形は舟底弁、2次的な形はさじ弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さは中、幅はやや広、花卉先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉及び内花卉の表面の色は濃赤紫（JHSカラーチャート9509）、裏面の色は浅赤味紫（同8910）である。生態分類型は秋、開花の早晩性は晩である。

「笑の宿」と比較して、葉の一次欠刻が浅いこと、外花卉の裏面の色が浅赤味紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ソスイエター シヴィル エタブリスマン R. ギテ

フランス共和国 72302 サブレ サー サース セントニコラス通り 156

6 登録品種の育成をした者の氏名

モリス ギテ

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1995年に出願者のほ場（フランス共和国）において、「クエスロウ」に「ギトリロマ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15693号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく フィグランド ロゼ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「フィグランド ピンク」の変異株であり、花は紫ピンク色の中輪でスプレーギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長はやや長、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさはかなり小、葉の着き方は上向き、葉長は長、葉幅は中、葉の縦横比は大、光沢は弱、一次欠刻の深さは深、基部の形は平、表面の色はやや濃である。花房の形は平形、花の数は少、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさは中、厚みは低、花首の長さはやや短、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さはやや短、幅は中、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面の色は紫ピンク（JHS カラーチャート8903）、裏面の色は淡紫ピンク（同9202）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は7.0週である。

「セイルフラン」と比較して、花房の形が平形であること、外花卉の表面の色が紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フィデス B. V.

オランダ王国 2678PS デリエ コールデンホーフエラーレン 6

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヨス ケスター

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（オランダ王国）において、「フィグランド ピンク」の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15694号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく 沖の乙女（おきのおとめ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統に赤色系小菊の混合花粉を交配して育成されたものであり、花は赤紫色のやや小輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長は中、茎の太さはやや細、色は紫である。たく葉の大きさは大、葉の着き方は上向き、葉長及び葉幅は中、葉の縦横比はやや小、光沢は強、一次欠刻の深さは中、基部の形は平、表面の色は濃である。花房の形は円錐形、花の数は多、舌状花の重ねは一重、管状花のタイプはデイジータイプ、花の大きさはやや小、厚みはかなり低、花首の長さは短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さは短、幅は狭、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は赤紫（JHS カラーチャート9508）、裏面の色は赤紫（同9214）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は8.5週である。

「芳香」と比較して、たく葉が大きいこと、外花弁の裏面の色が赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
沖縄県 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

6 登録品種の育成をした者の氏名
照屋寛由 関塚史朗

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に沖縄県農業試験場園芸支場（具志川市）において、出願者所有の育成系統に赤色系小菊の混合花粉を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15695号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく 恋路の里（こいじのさと）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「秀芳の力」に「恋路の岬」を交配して育成されたものであり、花は黄白色のやや大輪で一輪仕立ての切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや短、茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさは無、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢は強、一次欠刻の深さは中、基部の形は凹、表面の色は濃である。側らいの数はやや少、舌状花の重ねは八重、花の大きさはやや大、厚みはやや高、花首の長さはかなり短、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は舟底弁、2次的な形は管弁Ⅰ、3次的な形は槌弁、花筒部の長さは極短である。外花弁の長さは長、幅はやや狭、花弁先端の形は歯状、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁及び内花弁の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2701）である。生態分類型は秋、到花週数は6.5週未満である。

「笑海」と比較して、たく葉がないこと、葉基部の形が凹であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社精興園 広島県福山市新市町大字金丸789番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

花井一郎 花井律子

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（愛知県田原市）において、「秀芳の力」に「恋路の岬」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15696号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく フィサファイアサニー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「サファイア」の変異株であり、花は鮮黄色に浅赤茶のぼかしが入る中輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は中、茎の太さはやや太、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比、光沢及び一次欠刻の深さは中、基部の形は平、表面の色は濃である。花房の形は平形、花の数は中、舌状花の重ねは露心する八重、花の大きさは中、厚みはやや低、花首の長さは中、花たくの形は平らなドーム状である。舌状花の多少は多、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花卉の長さはやや短、幅はやや狭、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は上部にぼかし、外花卉の表面の色は鮮黄（JHS カラーチャート2507）、複色の色は浅赤茶（同1015）、裏面の色は明黄（同2505）で先端部に赤茶（同1013）のぼかしが入る、内花卉の表面の色は鮮黄（同2507）、裏面の色は明黄（同2505）である。花盤の大きさは極小、未開花部位の色は黄緑、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は7.5週である。

「カイマン」及び「フィサファイア」と比較して、内花卉の表面の地色が鮮黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フィデス B.V.

オランダ王国 2678PS デリエ コールデンホーフエラーレン 6

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヨス ケスター

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に出願者の温室（オランダ王国）において、「サファイア」の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「サファイア サニー」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15697号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく スルガホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統の自然交雑実生から選抜して育成されたものであり、花は黄白色の中輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長はやや長、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは中、形は深裂せず、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅は中、葉の縦横比はやや大、光沢は弱、一次欠刻の深さは中、基部の形は凸、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数はやや多、舌状花の重ねは半八重、管状花のタイプはデージータイプ、花の大きさは中、厚みは低、花首の長さは長、花たくの形は盛り上がった円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さはやや短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面及び裏面の色は黄白（JHS カラーチャート2502）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。生態分類型は秋、到花週数は11.0週である。

「セイエルザ」と比較して、葉基部の形が凸であること、たく葉が深裂しないこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
竹島一夫 静岡県焼津市大島1357

6 登録品種の育成をした者の氏名
竹島一夫

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に育成者の温室（静岡県焼津市）において、出願者所有の育成系統の自然交雑実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15698号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく スターリング

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ビアリッツ」に「ウインドソル」を交配して育成されたものであり、花は濃赤色の中輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長はやや長、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長は長、葉幅は中、葉の縦横比は大、光沢は中、一次欠刻の深さは深、基部の形は円、先端部の形は尖、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数はやや少、舌状花の重ねは一重、管状花のタイプはデージータイプ、花の大きさは中、厚みはやや低、花首の長さは短、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少はやや少、向きは斜上、主要な形はさじ弁、花筒部の長さは長である。外花弁の長さは中、幅は狭、花弁先端の形は尖、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は濃赤（JHS カラーチャート0409）、裏面の色は浅赤茶（同1015）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は7.0週である。

「旭かざぐるま」と比較して、葉の先端部の形が尖であること、舌状花が多いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フィデス B. V.

オランダ王国 2678PS デリエ コールデンホーフエラーレン 6

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヨス ケスター

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に出願者の温室（オランダ王国）において、「ビアリッツ」に「ウインドソル」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2001年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15699号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

きく フィグランド スプレデッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「フィグランド ピンク」の変異株であり、花は鮮紫ピンク色の中輪でスプレイギクの切花向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長及び茎の太さは中、色は緑である。たく葉の大きさはかなり小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅は中、葉の縦横比は大、光沢は弱、一次欠刻の深さは深、基部の形は平、表面の色はやや濃である。花房の形は平形、花の数は少、舌状花の重ねは一重、管状花のタイプはデージータイプ、花の大きさは中、厚みはやや低、花首の長さは中、花たくの形は盛り上がった円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花卉の長さ及び幅は中、花卉先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花卉の表面の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9205）、裏面の色は紫ピンク（同8903）である。花盤の大きさは中、未開花部位の色は緑、開花した部位の色は黄緑、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。到花週数は7.0週である。

「セイロザリオ」と比較して、花房の形が平形であること、外花卉の表面の色が鮮紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

フィデス B.V.

オランダ王国 2678PS デリエ コールデンホーフエラーレン 6

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヨス ケスター

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に出願者の温室（オランダ王国）において、「フィグランド ピンク」の変異株を発見、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15700号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく サザンレモン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「エリアス」に「オープン」を交配して育成されたものであり、花は明黄色の小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈及び節間長は中、茎の太さは細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長及び葉幅は中、葉の縦横比はやや小、光沢は中、一次欠刻の深さは深、基部の形は平、表面の色は中である。花房の形は平形、花の数は少、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさは小、厚みは低、花首の長さはやや長、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は明黄（JHS カラーチャート2506）、裏面の色は明黄（同2505）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。生態分類型は夏秋、開花の早晚性は中である。

「エリアス」及び「コスチューム」と比較して、外花弁の表面の色が明黄（同2506）であること、裏面の色が明黄（同2505）であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

鹿児島県 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

姫野正己 末吉忠寿 永吉実孝 上野敬一郎

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に鹿児島県バイオテクノロジー研究所（鹿屋市）において、「エリアス」に「オープン」を交配し、その実生の中から選抜、以後、系統選抜を行い、15年に鹿児島県農業試験場花き部（指宿市）において特性の調査を行い、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15701号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく サザンピーチ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「エリアス」に「オープン」を交配して育成されたものであり、花は淡紫ピンク色のやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は中、茎の太さはやや細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはかなり深、基部の形は凹、表面の色は中である。花房の形は平形、花の数は多、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さはやや長、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9202）、裏面の色はピンク白（同9201）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。生態分類型は夏秋、開花の早晩性は晩である。

「エリアス」と比較して、外花弁の表面の色が淡紫ピンクであること、裏面の色がピンク白であること等で、「コイアローム」と比較して、舌状花の重ねが一重であること、外花弁の裏面の色がピンク白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
鹿児島県 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
姫野正己 末吉忠寿 永吉実孝 上野敬一郎

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に鹿児島県バイオテクノロジー研究所（鹿屋市）において、「エリアス」に「オープン」を交配し、その実生の中から選抜、以後、系統選抜を行い、15年に鹿児島県農業試験場花き部（指宿市）において特性の調査を行い、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15702号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく サザンパッション

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「エリアス」に「オープン」を交配して育成されたものであり、花は鮮赤紫色のやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈は長、節間長及び茎の太さは中、色は緑と紫及び褐である。たく葉の大きさは大、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比及び光沢は中、一次欠刻の深さはかなり深、基部の形は凹、表面の色は中である。花房の形は円錐形、花の数は多、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さはやや長、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは水平、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9208）、裏面の色は穏紫ピンク（同9212）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄緑、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度はかなり小である。生態分類型は夏秋、開花の早晩性は中である。

「沖の乙女」と比較して、葉の一次欠刻が深いこと、外花弁の表面の色が鮮赤紫であること等で、「サザンチェリー」と比較して、たく葉が大きいこと、外花弁の表面の色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

鹿児島県 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

姫野正己 末吉忠寿 永吉実孝 上野敬一郎

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に鹿児島県バイオテクノロジー研究所（鹿屋市）において、「エリアス」に「オープン」を交配し、その実生の中から選抜、以後、系統選抜を行い、15年に鹿児島県農業試験場花き部（指宿市）において特性の調査を行い、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15703号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく サザンチェリー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「エリアス」に「オープン」を交配して育成されたものであり、花は赤紫色に黄白色の底白が入るやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈はやや長、節間長は中、茎の太さは細、色は緑である。たく葉の大きさは小、葉の着き方は上向き、葉長、葉幅及び葉の縦横比は中、光沢はやや強、一次欠刻の深さはかなり深、基部の形は凹、表面の色は中である。花房の形は平形、花の数は中、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさはやや小、厚みはやや低、花首の長さは中、花たくの形は盛り上がったドーム状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さは短である。外花弁の長さはやや短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は底白、外花弁の表面の色は赤紫（JHS カラーチャート9508）複色の色は黄白（同2201）、裏面の色は穏紫ピンク（同9212）である。花盤の大きさはやや小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。生態分類型は夏秋、開花の早晩性は晩である。

「サザンパッション」と比較して、外花弁の表面の地色が赤紫で底部が黄白であること等で、「コイステージ」と比較して、舌状花表面の色の分布状態が底白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
鹿児島県 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
姫野正己 末吉忠寿 永吉実孝 上野敬一郎

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に鹿児島県バイオテクノロジー研究所（鹿屋市）において、「エリアス」に「オープン」を交配し、その実生の中から選抜、以後、系統選抜を行い、15年に鹿児島県農業試験場花き部（指宿市）において特性の調査を行い、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15704号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
きく サザンオレンジ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「エリアス」に「オープン」を交配して育成されたものであり、花は橙赤色のやや小輪で切花向きの品種である。

開花時の草丈は中、節間長は長、茎の太さは細、色は緑である。たく葉の大きさは中、葉の着き方は上向き、葉長はやや長、葉幅はやや広、葉の縦横比はやや小、光沢はやや強、一次欠刻の深さは深、基部の形は平、表面の色は中である。花房の形は平形、花の数はかなり少、舌状花の重ねは一重、管状花部のタイプはデージータイプ、花の大きさはやや小、厚みは低、花首の長さはやや長、花たくの形は平らな円錐状である。舌状花の多少は少、向きは斜上、主要な形は平弁、花筒部の長さはかなり短である。外花弁の長さは短、幅は中、花弁先端の形は丸、舌状花表面の色の分布状態は均一、外花弁の表面の色は橙赤（JHS カラーチャート0713）、裏面の色は浅黄橙（同1904）である。花盤の大きさは小、未開花部位の色は黄緑、開花した部位の色は黄、中央暗色スポットは無、管状花の花冠の深裂の程度は小である。生態分類型は夏秋、開花の早晚性は中である。

「フィグランド サーモン」と比較して、花房の形が平形であること、外花弁の表面の色が橙赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

鹿児島県 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

姫野正己 末吉忠寿 永吉実孝 上野敬一郎

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に鹿児島県バイオテクノロジー研究所（鹿屋市）において、「エリアス」に「オープン」を交配し、その実生の中から選抜、以後、系統選抜を行い、15年に鹿児島県農業試験場花き部（指宿市）において特性の調査を行い、同年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15705号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
シクラメン ネオプリマドンナパープル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、草型は大型で、花は花弁先端が黄白色、中央部が鮮紫ピンク色、基部が鮮赤紫色となる鉢物向きの品種である。

草型は大型、開花時の出葉状態は出葉するである。葉の全体の形は心臓型、先端の型は普通、基部の型は2型、葉縁の欠刻は深く密、波打ちは有、葉柄の太さは

1.0～3.9mm、長さは50～99mm、葉の長径は70～99mm、横径は100mm以上、数是中、表面の色は緑、模様の程度は無である。花茎の太さは3.0～3.9mm、長さは100～199mm、花弁の反転程度は全弁反転型、数5、ねじれは中、縁の欠刻は強い欠刻、波打ちは有、花弁面の突起は無、花弁の長さは20～29mm、幅は25～29mm、雄ずいの弁化は無、花弁先端の色は黄白（JHS カラーチャート2501）、中央部の色は鮮紫ピンク（同9205）、基部の色は鮮赤紫（同9507）、模様の状態は覆輪、花の香りは殆ど無である。

「プリマドンナ」と比較して、花弁の縁の欠刻が強い欠刻であること等で、「ピクシー ドレス」と比較して、葉の模様の程度が無であること、花弁先端の色が黄白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
高橋照典 千葉県成田市前林1199番地

6 登録品種の育成をした者の氏名
高橋照典

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（千葉県成田市）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「プリマドンナ パープルゴールド」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15706号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

シクラメン プリマドンナ パープル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統に「パピヨン パープル」を交配して育成されたものであり、草型は大型で、花は花弁先端が黄白色、中央部が明赤紫色、基部が鮮赤紫色となる鉢物向きの品種である。

草型は大型、開花時の出葉状態は出葉するである。葉の全体の形は心臓型、先端の型は普通、基部の型は2型、葉縁の欠刻は深く密、波打ちは有、葉柄の太さは

3.0～3.9mm、長さは50～99mm、葉の長径及び横径は70～99mm、数はやや多、表面の色は緑、模様の程度は無である。花茎の太さは3.0～3.9mm、長さは100～199mm、花弁の反転程度は全弁反転型、数は5、ねじれは中、縁の欠刻は弱い欠刻、波打ちはやや有、花弁面の突起は無、花弁の長さは20～29mm、幅は30～39mm、雄ずいの弁化は無、花弁先端の色は黄白（JHS カラーチャート2501）、中央部の色は明赤紫（同9206）、基部の色は鮮赤紫（同9207）、模様の状態は覆輪、花の香りは弱である。

「ネオプリマドンナパープル」と比較して、花弁の縁の欠刻が弱い欠刻であること、花弁中央部の色が明赤紫であること等で、「プリマドンナ」と比較して、花弁中央部の色が明赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

高橋照典 千葉県成田市前林1199番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

高橋照典

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（千葉県成田市）において、育成者所有の育成系統に「パピヨン パープル」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15707号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

シクラメン Tローザ ヘミングゴールド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、草型は大型で、花は花弁先端が淡緑黄色、中央部が明赤紫色、基部が赤紫色となる鉢物向きの品種である。

草型は大型、開花時の出葉状態は出葉するである。葉の全体の形は心臓型、先端の型は尖型、基部の型は1型、葉縁の欠刻は深く密、波打ちは有、葉柄の太さは1.0～3.9mm、長さは50～99mm、葉の長径及び横径は70～99mm、数是中、表面の色は濃緑、模様の程度は無、型は無斑である。花茎の太さは3.0～3.9mm、長さは100～199mm、花弁の反転程度は非反転型（ロココ型）、数は5.1～9.9、ねじれは中、縁の欠刻は強い欠刻、波打ちは有、花弁面の突起は無、花弁の長さは30～39mm、幅は25～29mm、雄ずいの弁化は無、花弁先端の色は淡緑黄（JHS カラーチャート2903）、中央部の色は明赤紫（同9506）、基部の色は赤紫（同9508）、模様の状態は糸覆輪、花の香りは殆ど無である。

「パープルホワイトフリル」と比較して、花弁の反転の程度が非反転型（ロココ型）であること、花弁の縁の欠刻が強い欠刻であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

高橋照典 千葉県成田市前林1199番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

高橋照典

7 出願公表の年月日 平成14年12月16日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に育成者の温室（千葉県成田市）において、育成者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、13年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15708号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
あじさい スプリングエンジェルピンクエレガンス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「トカラアジサイ」に「チャーミングブルーリング」を交配して育成されたものであり、花形は普通咲でガクアジサイ型、花色は淡紫ピンクの鉢物向きの品種である。

樹形は開張性、枝の斑点の多少はかなり少である。葉身全体の形は楕円形、先端の形は鋭尖形、基部の形は鋭形、切れ込みの有無は有、葉縁の形及び葉身長は中、葉身幅はやや狭、成葉表面の色は緑である。花序の形は平形、花形はガクアジサイ型、直径は中である。両性花の色は淡紅、装飾花の数は少、花形は普通咲、がく片の重なりは有、重なり程度は強、装飾花の直径は大、単色・複色の別は単色、装飾花の主色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9702）である。がく片の形はかぶ形、縁の切れ込みの有無は有、深さは中、がく片の数は4と5である。花色の変化性は有、開花の開始時期は早である。

「トカラアジサイ」と比較して、装飾花の主色が淡紫ピンクであること、装飾花のがく片の縁の切れ込みが深いこと、「城ヶ崎」と比較して、装飾花の花形が普通咲きであること、装飾花の主色が淡紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
群馬県 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
工藤暢宏 木村康夫

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に群馬県農業技術センター（伊勢崎市）において、「トカラアジサイ」に「チャーミングブルーリング」を交配し、胚珠培養によって得られた個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15709号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
あじさい スプリングエンジェルブルーエレガンス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「トカラアジサイ」に「チャーミングブルーリング」を交配して育成されたものであり、花形は普通咲でガクアジサイ型、花色は浅青紫の鉢物向きの品種である。

樹形は開張性、枝の斑点の多少はかなり少である。葉身全体の形は楕円形、先端の形は鋭尖形、基部の形は鋭形、切れ込みの有無は有、葉縁の形は中、葉身長はやや長、葉身幅は中、成葉表面の色は緑である。花序の形は平形、花形はガクアジサイ型、直径はやや大である。両性花の色は淡青、装飾花の数は少、花形は普通咲、がく片の重なりは有、重なり程度は強、装飾花の直径は大、単色・複色の別は単色、装飾花の主色は浅青紫（JHS カラーチャート8003）である。がく片の形はかぶ形、縁の切れ込みの有無は一部有、深さは極浅、がく片の数は4である。花色の変化性は有、開花の開始時期は早である。

「トカラアジサイ」と比較して、装飾花の主色が浅青紫であること等で、「チャーミングブルーリング」と比較して、装飾花の主色が浅青紫であること、装飾花のがく片の縁の切れ込みが浅いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
群馬県 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
工藤暢宏 木村康夫

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に群馬県農業技術センター（伊勢崎市）において、「トカラアジサイ」に「チャーミングブルーリング」を交配し、胚珠培養によって得られた個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15710号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
あじさい スプリングエンジェルフリルエレガンス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「トカラアジサイ」に「チャーミングブルーリング」を交配して育成されたものであり、花形は普通咲でガクアジサイ型、花色は淡紫ピンクの鉢物向きの品種である。

樹形は開張性、枝の斑点の多少は少である。葉身全体の形は楕円形、先端の形は鋭尖形、基部の形は鋭形、切れ込みの有無は有、葉縁の形、葉身長及び葉身幅は中、成葉表面の色は緑である。花序の形は平形、花形はガクアジサイ型、直径はやや大である。両性花の色は淡紅、装飾花の数はやや少、花形は普通咲、がく片の重なりは有、重なり程度は中、装飾花の直径は大、単色・複色の別は単色、装飾花の主色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9702）である。がく片の形はかぶ形、縁の切れ込みの有無は有、深さはやや深、がく片の数は3と4である。花色の変化性は有、開花の開始時期は早である。

「トカラアジサイ」と比較して、装飾花の主色が淡紫ピンクであること、装飾花のがく片の縁の切れ込みが深いこと等で、「チャーミングホワイトリング」と比較して、葉身全体の形が楕円形であること、装飾花の主色が淡紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
群馬県 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
工藤暢宏 木村康夫

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に群馬県農業技術センター（伊勢崎市）において、「トカラアジサイ」に「チャーミングブルーリング」を交配し、胚珠培養によって得られた個体の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15711号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

あじさい ラブリーハートピンク

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「グリーンヘルツ」に「ホベラ」を交配して育成されたものであり、花形は普通咲でアジサイ型、花色は鮮紫ピンクの鉢物向きの品種である。

樹形は開張性、樹高はやや低、枝の斑点の多少は少である。葉身全体の形は卵形、先端の形は鋭形、基部の形は丸形、切れ込みの有無は有、葉縁の形は細かい、葉身長及び葉身幅は中、成葉表面の色は緑である。花序の形は球形、花形はアジサイ型、直径は中である。両性花の色は淡紅、装飾花の数は多、花形は普通咲、がく片の重なりは有、重なり程度は強、装飾花の直径は中、単色・複色の別は単色、装飾花の主色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9705）である。がく片の形はかぶ形、縁の切れ込みの有無は一部有、深さは浅、がく片の数は4である。花色の変化性は有、開花の開始時期は中である。

「グリーンヘルツ」と比較して、枝の斑点が少ないこと、装飾花のがく片の重なり程度が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

群馬県 群馬県前橋市大手町一丁目1番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

清水良泰 八木和弘

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成10年に群馬県農業技術センター（伊勢崎市）において、「グリーンヘルツ」に「ホベラ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15712号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
つばき ベルサイユ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「クリムズンローブ」に「西王母」を交配して育成されたものであり、花は明紅色、八重咲きでかなり大輪となる鉢物向きの品種である。

樹形は立性、樹高は高性、枝の太さは太、節間長は中である。葉形は長楕円形、葉の大きさはかなり大、葉姿は平ら、先端の形は鋭尖形、葉脚の形は鈍脚、色は濃緑、光沢は有、厚さは厚、葉縁の形は細鋸歯、葉柄の長さは中である。花は八重咲き、花形は牡丹咲き、花の着き方は上向き、大きさはかなり大輪、花色区分は単色、花色（地色）は明紅(JHS カラーチャート0106)、外花卉の形は丸形、弁脈は無、弁縁の形は波状、花卉数は20～29、外花卉の曲り方は波曲、つぼみの形は長尖形、雄ずいの形は散しべ、花糸の色は淡黄、数の中、やくの色は黄、花卉と雄ずいのゆ着はする、子房の毛は多、室数は3、花の香りは無である。開花期は初冬咲きである。

「仏陀」と比較して、葉形が長楕円形であること、花形が牡丹咲きであること、雄ずいの形が散しべであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
松井清造 石川県金沢市もりの里2-22-1

6 登録品種の育成をした者の氏名
松井清造

7 出願公表の年月日 平成17年11月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和57年に育成者の温室（石川県金沢市）において、「クリムズンローブ」に「西王母」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15713号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
つばき 21世紀金沢（21せいきかなざわ）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「加賀侘助」に「金花茶」を交配して育成されたものであり、花は黄白、一重咲きで小輪となる鉢物及び庭園向きの品種である。

樹形は立性、樹高は高性である。枝の太さはやや細、節間長は中である。葉形は披針形、葉の大きさはやや大、葉姿は平ら、先端の形は鋭尖形、葉脚の形は鋭脚、色は濃緑、光沢は有、厚さは中、葉縁の形は細鋸歯、葉柄の長さは中である。花は一重咲き、花形は筒咲き、花の着き方は上向き、大きさは小輪、花色区分は単色、花色（地色）は黄白（JHS カラーチャート2501）、外花卉の形は丸形、弁脈は無、弁縁の形は桜弁、花卉数は9以下、外花卉の曲り方は外曲、つぼみの形は長尖形、雄ずいの形は筒しべ、花糸の色は淡黄、数は多、やくの色は黄、花卉と雄ずいのゆ着はする、子房の毛は無、室数は3、花の香りは無である。開花期は冬咲きである。

「黄鳳」と比較して、花が小さいこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
松井清造 石川県金沢市もりの里2-22-1

6 登録品種の育成をした者の氏名
松井清造

7 出願公表の年月日 平成17年11月28日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成3年に育成者の温室（石川県金沢市）において、「加賀侘助」に「金花茶」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「21世紀金沢椿」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15714号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら ひたちスマイル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「サマンサ」に放射線を照射して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花の色はN57A（RHS カラーチャート）で半剣弁、カップ咲、香りは無又は微弱の大輪となる切花及び花壇向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は中、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は少である。葉の長さはかなり長、幅はかなり広、緑の色合いは中、表面の光沢は弱、先端小葉の形は楕円形、葉身長はやや長、葉身幅は広、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は有、花弁枚数はやや少、花径は大、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さは中、幅はやや広、表面中央部及び縁部の色はN57A（同）、基部の目の有無は有、大きさは極小、色は9D（同）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は61C（同）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は弱、波打ちはかなり弱、タイプは半剣弁、全体の形は広楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「サマンサ」と比較して、花弁表面の色がN57A（同）であること、花弁裏面の色が61C（同）であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業生物資源研究所	茨城県つくば市観音台二丁目1番地2
沖縄県	沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

6 登録品種の育成をした者の氏名

永富成紀 山口博康 川勝正夫 出花幸之介

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成2年に独立行政法人農業生物資源研究所放射線育種場（茨城県常陸大宮市）において、「サマンサ」に放射線を照射して得られた変異株の中から選抜、3年から旧沖縄県農業試験場園芸支場（うるま市）において増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年に放射線育種場において実用性の検定を行い、その特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「IRB 90-4L」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第 1 5 7 1 5 号 平成 1 9 年 1 0 月 2 2 日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら ひたちポエニー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「サマンサ」に放射線を照射して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花の色は45B（RHS カラーチャート）で丸弁、カップ咲、香りは無又は微弱のやや大輪となる切花及び花壇向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや低、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さはかなり長、幅はかなり広、緑の色合いは中、表面の光沢は弱、先端小葉の形は楕円形、葉身長は長、葉身幅はかなり広、基部の形は心形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は有、花弁枚数は多、花径はやや大、上から見た形は不整円形、上部側面の形は平、香りは無又は微弱である。花弁の長さ及び幅は中、表面中央部及び縁部の色は45B（同）、基部の目の有無は有、大きさは極小、色は10D（同）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は53C（同）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは強、タイプは丸弁、全体の形は広楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「サマンサ」と比較して、花弁縁の反転が弱いこと、花弁縁の波打ちが強いこと、花弁のタイプが丸弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 3 0 年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

独立行政法人農業生物資源研究所	茨城県つくば市観音台二丁目 1 番地 2
沖縄県	沖縄県那覇市泉崎 1 丁目 2 番 2 号

6 登録品種の育成をした者の氏名

永富成紀 山口博康 川勝正夫 出花幸之介

7 出願公表の年月日 平成 1 6 年 1 2 月 1 7 日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成 2 年に独立行政法人農業生物資源研究所放射線育種場（茨城県常陸大宮市）において、「サマンサ」に放射線を照射して得られた変異株の中から選抜、3 年から旧沖縄県農業試験場園芸支場（うるま市）において増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年に放射線育種場において実用性の検定を行い、その特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「I R B 9 0 - 9」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15716号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら スノーウェーブ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ケイスミホ」に育成者所有の無名実生種を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は黄白色でさじ弁、平咲、香りは弱の中輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は中、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は黄緑、長いとげの数は少である。葉の長さは長、幅はやや広、緑の色合いは濃、表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは一重、花形Ⅱは平咲、多芯の有無は無、花弁枚数は極少、花径は中、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部及び縁部の色は黄白（JHS カラーチャート3302）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は黄白（同3101）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは中、タイプはさじ弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「アイスバーグ」及び「ホワイトマジック」と比較して、花形が一重であること、花弁のタイプがさじ弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
今井清 広島県呉市広町4913番地の1

6 登録品種の育成をした者の氏名
今井清

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（広島県呉市）において、「ケイスミホ」に育成者所有の無名実生種を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15717号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら プリンセスロード

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ケイスピミ」に育成者所有の無名実生種を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は淡紫ピンク色で鮮紫ピンク色の覆輪が入る丸弁、平咲、香りは弱の中輪となる切花及び鉢物向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや低、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は強、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は黄緑、長いとげの数は少である。葉の長さは中、幅はやや狭、緑の色合いは濃、表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長はやや短、葉身幅はやや狭、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは半八重、花形Ⅱは平咲、多芯の有無は無、花弁枚数は少、花径は中、上から見た形は円形、上部側面の形は平、香りは弱である。花弁の長さはやや短、幅は狭、表面中央部の色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9502）、縁部の色は淡紫ピンク（同9502）及び鮮紫ピンク（同9504）、基部の目の有無は無、模様の有無は有、タイプは覆輪、色は鮮紫ピンク（同9504）、裏面中央部の色は黄白（同3301）、縁部の色は淡紫ピンク（同9501）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は狭楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「メイドモナック」と比較して、花弁表面の色が淡紫ピンクで鮮紫ピンクの覆輪が入ること、花弁裏面中央部の色が黄白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
今井清 広島県呉市広町4913番地の1

6 登録品種の育成をした者の氏名
今井清

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成14年に育成者の温室（広島県呉市）において、「ケイスピミ」に育成者所有の無名実生種を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15718号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら ランテルディ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は黄白色で丸弁、カップ咲、香りは無又は微弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は紅紫、短いとげの数は多、長いとげの数は少である。葉の長さは中、幅はやや狭、緑の色合いは濃、表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長はやや短、葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数は中、花径はやや小、上から見た形は円形、上部側面の形は平、香りは無又は微弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部及び縁部の色は黄白（JHS カラーチャート3101）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は黄白（同3301）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「ケイフシドカ」と比較して、短いとげの数が多く、花弁全体の形が円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
棚町満 福岡県三井郡大刀洗町大字山隈2720-2

6 登録品種の育成をした者の氏名
棚町満

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成9年に育成者の温室（福岡県三井郡大刀洗町）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15719号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら セルティグレ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は明緑黄色で鮮ピンク色のぼかしが入る丸弁、カップ咲、香りは弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さは中、幅はやや狭、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長はやや短、葉身幅は中、基部の形は鈍形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は円形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや小、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さはかなり短、幅はかなり狭、表面中央部の色は明緑黄

(JHS カラーチャート2705)、縁部の色は鮮ピンク(同0404)、基部の目の有無は無、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は鮮ピンク(同0404)、裏面中央部の色は浅緑黄(同2703)、縁部の色は鮮紫ピンク(同9704)、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は鮮紫ピンク(同9704)である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転はやや弱、波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「セルオナー」と比較して、花の着き方がスプレータイプであること、花弁表面中央部の色が明緑黄であること等で、「ニルプスプリエル」と比較して、花弁表面中央部の色が明緑黄であること、花弁全体の形が円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

テラ ニグラ ホールディング社

オランダ王国 1433AP クーデルスタールト マインシュールンウェッヒ
23

6 登録品種の育成をした者の氏名

ディアナ ペトロネラ マリア ファン オス

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に出願者の温室(オランダ王国)において、出願者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15720号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら セルドクター

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は明黄色で剣弁、カップ咲、香りは無又は微弱の大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は中、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は中である。葉の長さは長、幅はやや広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径は大、上から見た形は星形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さ及び幅は中、表面中央部及び縁部の色は明黄（JHS カラーチャート2505）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は浅黄（同2504）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は強、波打ちは弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「サンラック」と比較して、先端小葉基部の形が円形であること、花弁裏面中央部の色が浅黄であること、「スクイウェブ」と比較して、花弁表面中央部の色が明黄であること、花弁裏面中央部の色が浅黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

テラ ニグラ ホールディング社

オランダ王国 1433AP クーデルスタールト マインシュールンウェッヒ
23

6 登録品種の育成をした者の氏名

ディアナ ペトロネラ マリア ファン オス

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に出願者の温室（オランダ王国）において、出願者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15721号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら セルドリーム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は鮮紫赤色で丸弁、カップ咲、香りは弱のやや大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はかなり高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度はやや強、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さは長、幅は広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長はやや長、葉身幅はやや広、基部の形は心形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや大、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さ及び幅は中、表面中央部及び縁部の色は鮮紫赤（JHS カラーチャート9707）、基部の目の有無は有、大きさはかなり小、色は浅緑黄（同2703）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は明紫赤（同9706）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「サンボンジョ」と比較して、先端小葉基部の形が心形であること、花弁のタイプが丸弁であること等で、「スコディール」と比較して、花弁表面中央部の色が鮮紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

テラ ニグラ ホールディング社

オランダ王国 1433AP クーデルスタールト マインシュールンウェッヒ
23

6 登録品種の育成をした者の氏名

ディアナ ペトロネラ マリア ファン オス

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に出願者の温室（オランダ王国）において、出願者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15722号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら セルオナー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花はピンク色で丸弁、カップ咲、香りは弱の大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はかなり高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度はやや弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は無又はほとんど無である。葉の長さは長、幅はやや広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は尖長形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数は少、花径は大、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さ及び幅は中、表面中央部及び縁部の色はピンク（JHS カラーチャート0103）、基部の目の有無は有、大きさは大、色は淡橙黄（同2202）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は鮮紫ピンク（同9704）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「セルフオスファアー」及び「プレビアンキャンディ」と比較して、花弁表面中央部の色がピンクであること、花弁のタイプが丸弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

テラ ニグラ ホールディング社

オランダ王国 1433AP クーデルスタールト マインシュールンウェッヒ
23

6 登録品種の育成をした者の氏名

ディアナ ペトロネラ マリア ファン オス

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1996年に出願者の温室（オランダ王国）において、出願者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15723号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら セルキューン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は淡紫ピンク色で半剣弁、カップ咲、香りは無又は微弱のやや大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はかなり高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅はやや広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長はやや長、葉身幅は広、基部の形は心形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや大、上から見た形は星形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さ及び幅は中、表面中央部及び縁部の色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9501）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は淡紫ピンク（同9502）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は中、波打ちは弱、タイプは半剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「セルフオスファアー」と比較して、花弁表面中央部の色が淡紫ピンクであること、花弁全体の形が円形であること等で、「プレビアンキャンディ」と比較して、先端小葉基部の形が心形であること、花弁表面中央部の色が淡紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

テラ ニグラ ホールディング社

オランダ王国 1433AP クーデルスタールト マインシュールンウェッヒ
23

6 登録品種の育成をした者の氏名

ディアナ ペトロネラ マリア ファン オス

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に出願者の温室（オランダ王国）において、出願者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15724号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら セルレイン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は鮮赤紫色で丸弁、カップ咲、香りはやや強の大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度はかなり弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は少である。葉の長さはやや長、幅はやや広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長はやや長、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径は大、上から見た形は不整円形、上部側面の形は平、香りはやや強である。花弁の長さ及び幅は中、表面中央部及び縁部の色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9207）、基部の目の有無は有、目の大きさは小、目の色は淡緑黄（同2702）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は鮮紫ピンク（同9205）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は円形である。

「サンミル」と比較して、花弁中央部の色が鮮赤紫であること等で、「サンデル」と比較して、花弁表面中央部の色が鮮赤紫であること、花弁タイプが丸弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

テラ ニグラ ホールディング社

オランダ王国 1433AP クーデルスタールト マインシュールンウェッヒ
23

6 登録品種の育成をした者の氏名

ディアナ ペトロネラ マリア ファン オス

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1999年に出願者の温室（オランダ王国）において、出願者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15725号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら メルウチヘン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「スプレーウィット」に「サバベアー」を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は黄白色で縁部がピンク白色の丸弁、カップ咲、香りは弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は強、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅は中、緑の色合いは濃、表面の光沢は中、先端小葉の形は狭楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや狭、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は円形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は有、花弁枚数はやや多、花径はやや小、上から見た形は円形、上部側面の形は平、香りは弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部の色は黄白（JHS カラーチャート2502）、縁部の色はピンク白（同9701）、基部の目の有無は有、大きさはかなり大、色は浅緑黄（同2904）、模様の有無は無、裏面中央部の色は黄白（同2502）、縁部の色はピンク白（同9701）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは無又は微弱、タイプは丸弁、全体の形は狭楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「シュクミー」及び「ロッシュ ホール」と比較して、とげの色が紅紫であること、花弁表面基部に目があること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
有限会社メルヘンローズ 大分県玖珠郡玖珠町大字岩室1376番地

6 登録品種の育成をした者の氏名
小畑和敏 吉住隆司 八尋信明 安藤慎八 衛藤和敏 安部泰宏 森宗一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者の温室（大分県玖珠郡玖珠町）において、「スプレーウィット」に「サバベアー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15726号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら メルダリヘン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種に「スキカリ」を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は暗赤色で暗灰褐色のぼかしが入るさじ弁、カップ咲、香りは無又は微弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は少である。葉の長さはやや長、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は鈍形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数は少、花径はやや小、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さはかなり短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は暗赤（JHSカラーチャート0410）及び暗灰褐（同0719）、基部の目の有無は有、大きさは中、色は黄白（同3101）、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は暗灰褐（同0719）、裏面中央部及び縁部の色は暗赤（同0410）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは中、タイプはさじ弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「スキビック」比較して、花弁表面の色が暗赤で暗灰褐のぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
有限会社メルヘンローズ 大分県玖珠郡玖珠町大字岩室1376番地

6 登録品種の育成をした者の氏名
小畑和敏 吉住隆司 八尋信明 安藤慎八 衛藤和敏 安部泰宏 森宗一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者の温室（大分県玖珠郡玖珠町）において、出願者所有の無名実生種に「スキカリ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15727号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら メルロカヘン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の無名実生種に「ケイスカップ」を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は淡黄橙色で丸弁、カップ咲、香りは無又は微弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は強、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅は中、緑の色合いは濃、表面の光沢は強、先端小葉の形は楕円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は円形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数は中、花径はやや小、上から見た形は円形、上部側面の形は平、香りは無又は微弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は淡黄橙（JHS カラーチャート1902）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は淡緑黄（同2903）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは弱、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「ランテルディ」及び「ケイフシドカ」と比較して、花弁表面中央部の色が淡黄橙であること、花弁裏面中央部の色が淡緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

有限会社メルヘンローズ 大分県玖珠郡玖珠町大字岩室1376番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

小畑和敏 吉住隆司 八尋信明 安藤慎八 衛藤和敏 安部泰宏 森宗一

7 出願公表の年月日 平成17年6月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に出願者の温室（大分県玖珠郡玖珠町）において、出願者所有の無名実生種に「ケイスカップ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15728号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら ケイフホシグ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「タンニエルニット」に「タンイリクス」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は淡黄緑色で浅黄緑色の爪が入るさじ弁、高芯咲、香りはかなり弱の中輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度はやや強、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は心形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱは高芯咲、多芯の有無は無、花弁枚数はかなり少、花径は中、上から見た形は星形、上部側面の形はやや凸、香りはかなり弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部の色は淡黄緑（JHS カラーチャート3102）、縁部の色は淡黄緑（同3102）及び浅黄緑（同3503）、基部の目の有無は無、模様の有無は有、タイプは爪、色は浅黄緑（同3503）、裏面中央部の色は淡黄緑（同3102）、縁部の色は淡黄緑（同3102）及び浅黄緑（同3503）、模様の有無は有、タイプは爪、色は浅黄緑（同3503）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちはやや強、タイプはさじ弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「コルナリケ」と比較して、花弁枚数が少ないこと、花弁縁の波打ちが強いこと、花弁のタイプがさじ弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
武内俊介

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成11年に出願者の温室（千葉県香取市）において、「タンニエルニット」に「タンイリクス」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15729号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら ケイハブルー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「マダム・ヴィオーレ」に「シルバースター」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は浅紫色で剣弁、高芯咲、香りは強の大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は少である。葉の長さはやや長、幅は中、緑の色合いは濃、表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は心形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱは高芯咲、多芯の有無は無、花弁枚数は中、花径は大、上から見た形は不整円形、上部側面の形は凸、香りは強である。花弁の長さはやや短、幅は中、表面中央部及び縁部の色は浅紫（JHS カラーチャート8603）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は淡紫（同8602）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は強、波打ちは弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「タン8485」と比較して、花弁表面中央及び縁部の色が浅紫であること、花弁縁の反転が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

武内俊介

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成5年に出願者の温室（千葉県香取市）において、「マダム・ヴィオーレ」に「シルバースター」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15730号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら インターアメフ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「INTERGATBU」に「インタースナプニ」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は淡紫ピンク色で剣弁、高芯咲、香りは弱の中輪となる切花向きの品種である。

生育習性は叢生、樹高はやや高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度はやや弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は紅紫、長いとげの数はやや多である。葉の長さ、幅及び緑の色合いは中、表面の光沢はやや強、先端小葉の形は楕円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は尖長形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱは高芯咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや多、花径は中、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱、がく片の変形はやや強である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部及び縁部の色は淡紫ピンク（JHS カラーチャート9202）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は紫ピンク（同9203）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転はやや強、波打ちは弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「タンX0993」と比較して、とげの色が紅紫であること、がく片の変形が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

ジョージ ピーター イルシンク

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2002年に育成者の温室（オランダ王国）において、「INTERGATBU」に「インタースナプニ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2004年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15731号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら インターオルラン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は明橙色で明橙赤色の爪が入る半剣弁、高芯咲、香りは弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数はやや少である。葉の長さはやや長、幅及び緑の色合いは中、表面の光沢はやや弱、先端小葉の形は卵形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は心形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱは高芯咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや多、花径はやや小、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さはかなり短、幅はかなり狭、表面中央部の色は明橙（JHS カラーチャート1305）、縁部の色は鮮橙（同1306）及び明橙赤（同0705）、基部の目の有無は有、大きさはやや大、色は明黄（同2506）、模様の有無は有、タイプは爪、色は明橙赤（同0705）、裏面中央部の色は明橙（同1304）、縁部の色は明橙（同1304）及び鮮ピンク（同0404）、模様の有無は有、タイプは爪、色は鮮ピンク（同0404）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は中、波打ちは弱、タイプは半剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は晩、開花習性は四季咲である。

「ルイオルトロ」と比較して、花弁表面及び裏面に爪模様が入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
ジョージ ピーター イルシンク

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15732号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら インターシガウ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は明黄色で縁部が浅緑黄色の半剣弁、カップ咲、香りは弱のやや大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さはやや長、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや多、花径はやや大、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さはやや短、幅は中、表面中央部の色は明黄（JHS カラーチャート2505）、縁部の色は浅緑黄（同2703）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部の色は浅緑黄（同2703）、縁部の色は淡緑黄（同2702）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は中、波打ちは無又は微弱、タイプは半剣弁、全体の形は広楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「コルゴルキ」と比較して、花弁のタイプが半剣弁であること、花弁の全体の形が広楕円形であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
ジョージ ピーター イルシנק

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15733号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら インタージャトサン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「インタートロダン」に育成者所有の無名実生種を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花はピンク色で剣弁、カップ咲、香りは中のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや低、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度はかなり弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は紅紫、長いとげの数はかなり少である。葉の長さ、幅及び緑の色合いは中、表面の光沢はやや強、先端小葉の形は狭楕円形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は鈍形、先端の形は鋭尖形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや小、上から見た形は星形、上部側面の形はやや凸、香りは中である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色はピンク（JHS カラーチャート0403）、基部の目の有無は有、大きさは小、色は明緑黄（同2704）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は淡ピンク（同0402）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は強、波打ちは弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「オリボニ」と比較して、花弁表面中央部の色がピンクであること、花弁のタイプが剣弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

ジョージ ピーター イルシンク

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室（オランダ王国）において、「インタートロダン」に育成者所有の無名実生種を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2004年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15734号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら インタージャトリル

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は明橙色で剣弁、カップ咲、香りは弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや低、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数はやや少である。葉の長さはやや長、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長及び葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は円形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや多、花径はやや小、上から見た形は星形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は明橙（JHS カラーチャート1305）、基部の目の有無は有、大きさは大、色は鮮橙黄（同2205）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は明橙黄（同2204）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は強、波打ちは弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は晩、開花習性は四季咲である。

「ケイストクレ」と比較して、花弁裏面中央部及び縁部の色が明橙黄であること、花弁のタイプが剣弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
ジョージ ピーター イルシンク

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2004年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15735号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら インタージャロセ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は鮮紫ピンク色で基部に黄白色のぼかしが入る剣弁、カップ咲、香りはかなり弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数はやや少である。葉の長さは中、幅はやや狭、緑の色合い及表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長はやや短、葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや小、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りはかなり弱である。花弁の長さはかなり短、幅はかなり狭、表面中央部及び縁部の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9504）、基部の目の有無は無、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は黄白（同2701）、裏面中央部及び縁部の色は鮮紫ピンク（同9504）、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は黄白（同2701）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は中、波打ちは弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「ケイスピグル」と比較して、花弁表面中央部及び縁部の色が鮮紫ピンクであること、花弁のタイプが剣弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

ジョージ ピーター イルシンク

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2004年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15736号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら インタートロラム

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は濃橙赤色で剣弁、カップ咲、香りはかなり弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高はやや高、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数はやや少である。葉の長さはやや長、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鈍形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数は中、花径はやや小、上から見た形は星形、上部側面の形はやや凸、香りはかなり弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は濃橙赤（JHS カラーチャート0707）、基部の目の有無は有、大きさは中、色は浅緑黄（同2703）、模様の有無は無、裏面中央部の色は淡黄ピンク（同1301）、縁部の色は淡黄ピンク（同1301）及び濃橙赤（同0707）、模様の有無は有、タイプはぼかし、色は濃橙赤（同0707）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は中、波打ちは弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「インターオゲトロ」と比較して、花を上から見た形が星形であること、花弁表面中央部の色が濃橙赤であること等で、「ルイジェルダン」と比較して、花弁裏面中央部の色が淡黄ピンクであること、花弁のタイプが剣弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
ジョージ ピーター イルシンク

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2004年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15737号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら インターミルコ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種に「インターマックス」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は明橙赤色で半剣弁、カップ咲、香りは無又は微弱の中輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は中、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は中、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は中である。葉の長さ、幅、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は卵形、葉身長はやや短、葉身幅は中、基部の形は心形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径は中、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは無又は微弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部及び縁部の色は明橙赤（JHS カラーチャート0705）、基部の目の有無は有、大きさは小、色は淡黄（同2503）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は濃ピンク（同0405）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は中、波打ちは弱、タイプは半剣弁、全体の形は広楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「インタートロラム」と比較して、花の着き方が単花咲であること、花弁表面中央部の色が明橙赤であること、花弁のタイプが半剣弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

ジョージ ピーター イルシンク

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1996年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種に「インターマックス」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15738号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら オリデス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は淡緑黄色で剣弁、カップ咲、香りは弱のやや大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度はやや弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は中である。葉の長さは長、幅はやや広、緑の色合いは中、表面の光沢は弱、先端小葉の形は卵形、葉身長は中、葉身幅は広、基部の形は心形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は広卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数は中、花径はやや大、上から見た形は星形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部及び縁部の色は淡緑黄（JHS カラーチャート2903）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は淡緑黄（同2903）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は中、波打ちは弱、タイプは剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「コルウェイネウ」と比較して、花弁表面の色が淡緑黄であること、花弁のタイプが剣弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

フューイバート ウィナンド オライ

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15739号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら オリドナ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の無名実生種どうしを交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は明緑黄色で浅黄緑色の爪が入る丸弁、カップ咲、香りはかなり弱の中輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は無又は微弱、とげの有無は有、下側の形はえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は少である。葉の長さは中、幅はやや広、緑の色合い及び表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径は中、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りはかなり弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部の色は明緑黄（JHS カラーチャート2704）、縁部の色は明緑黄（同2704）及び浅黄緑（同3503）、基部の目の有無は無、模様の有無は有、タイプは爪、色は浅黄緑（同3503）、裏面中央部の色は浅緑黄（同2703）、縁部の色は浅緑黄（同2703）及び浅黄緑（同3304）、模様の有無は有、タイプは爪、色は浅黄緑（同3304）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は無又は微弱、波打ちは中、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「コルナリケ」と比較して、花弁表面中央部の色が明緑黄であること、花弁表面の模様のタイプが爪であること、花弁裏面中央部の色が浅緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
フューイバート ウィナンド オライ

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2001年に育成者の温室（オランダ王国）において、育成者所有の無名実生種どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2003年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15740号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら メイメルバ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、(「MEILIE」×育成者所有の無名実生種)に「RINAKOR」を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は浅黄色で半剣弁、カップ咲、香りは弱の大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は紅紫、長いとげの数は少である。葉の長さはやや長、幅は中、緑の色合いは濃、表面の光沢はやや強、先端小葉の形は楕円形、葉身長はやや短、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鈍形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径は大、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りは弱である。花弁の長さはやや短、幅はやや狭、表面中央部及び縁部の色は浅黄(JHS カラーチャート2504)、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は浅橙(同1302)、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは弱、タイプは半剣弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「コルクラリス」と比較して、とげがあること、葉の緑の色合いが濃いこと、花弁裏面の色が浅橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
アラン メイアン

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1998年に育成者の温室(フランス共和国)において、(「MEILIE」×育成者所有の無名実生種)に「RINAKOR」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15741号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら メイパオニア

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「MEICHANSO」に「MEINEYTA」を交配して育成されたものであり、花の着き方はスプレータイプ、花は淡黄ピンク色で丸弁、抱え咲、香りは弱のやや小輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は中、花の着き方はスプレータイプである。新梢のアントシアニン着色の程度は弱、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数はやや多である。葉の長さはやや長、幅は中、緑の色合いはやや濃、表面の光沢は中、先端小葉の形は楕円形、葉身長はやや短、葉身幅は中、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は円形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱは抱え咲、多芯の有無は無、花弁枚数はかなり多、花径はやや小、上から見た形は円形、上部側面の形は平、香りは弱である。花弁の長さは短、幅は狭、表面中央部及び縁部の色は淡黄ピンク（JHSカラーチャート1301）、基部の目及び模様の有無は無、裏面中央部の色は淡黄ピンク（同0702）、縁部の色は淡黄ピンク（同0702）及び濃ピンク（同0113）、模様の有無は有、タイプは爪、色は濃ピンク（同0113）である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転及び波打ちは無又は微弱、タイプは丸弁、全体の形は円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「メイマネスク」と比較して、花形が抱え咲であること、花弁裏面中央部の色が淡黄ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
アラン メイアン

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1993年に育成者の温室（フランス共和国）において、「MEICHANSO」に「MEINEYTA」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1994年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15742号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
ばら グランドミギ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「コルミラー」に育成者所有の無名実生種を交配して育成されたものであり、花の着き方は単花咲、花は鮮紫ピンク色で丸弁、カップ咲、香りはかなり弱のやや大輪となる切花向きの品種である。

生育習性は狭叢生、樹高は高、花の着き方は単花咲である。新梢のアントシアニン着色の程度は中、とげの有無は有、下側の形は深いえぐれ、色は緑褐、長いとげの数は少である。葉の長さはやや長、幅はやや広、緑の色合いは濃、表面の光沢はやや弱、先端小葉の形は卵形、葉身長は中、葉身幅はやや広、基部の形は円形、先端の形は鋭形である。花蕾縦断面の形は卵形、花形Ⅰは八重、花形Ⅱはカップ咲、多芯の有無は無、花弁枚数はやや少、花径はやや大、上から見た形は不整円形、上部側面の形はやや凸、香りはかなり弱である。花弁の長さはやや短、幅は中、表面中央部及び縁部の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート9504）、基部の目の有無は有、大きさは中、色は浅緑黄（同2904）、模様の有無は無、裏面中央部及び縁部の色は紫ピンク（同9203）、模様の有無は無である。花色の移行性は無、花弁の縁の反転は弱、波打ちはやや弱、タイプは丸弁、全体の形は広楕円形である。開花始めの時期は中、開花習性は四季咲である。

「ケイハウピダ」及び「タンゼルボン」と比較して、花弁表面の色が鮮紫ピンクであること、花弁裏面の色が紫ピンクであること、花弁のタイプが丸弁であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
京成バラ園芸株式会社 東京都墨田区押上1丁目12番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名
H. E. シュルレーダース

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、2000年に育成者の温室（オーストラリア）において、「コルミラー」に育成者所有の無名実生種を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2002年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15743号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

しゃくなげ アポロン

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「太陽」の変異株であり、花は開いた漏斗形、花色は61B（RHS カラーチャート）の中輪で、鉢物及び庭園向きの品種である。

樹姿枝張りは狭株立状、2年枝の太さは太、色は淡緑、主枝の粗密は粗である。春葉全体の形は披針形、先端の形は鈍頭、葉脚は鋭脚、葉身長はやや短、最大幅はやや狭、葉柄長はやや短、新葉表面の色は淡緑、春葉表面の色は緑、斑入りは無、表面の光沢は中、葉の着生方向は水平である。花の向き姿勢は横向き、つぼみの形は尖頭楕円、花形は開いた漏斗形、花のタイプはシングル、花冠の切れ込みは深い、花冠上半の形は半円形、下半の形は半楕円形、裂片の先端の形は広く円い、重なり合い、縁の波形状及び花の直径は中、切開いた最大幅はやや狭、縦幅はやや長、花色の発現は一色型、絞り模様は無又は微、底白の現れ方は花卉中軸に添う、白覆輪、縁紅爪紅及び濃淡模様は無、内側及び外側の主色は61B（同）、花喉部のブロッチは鮮明、形は大点の集合、色は61A（同）、雄ずい及び雌ずいの型は花卉化しない、花糸色は白、花柱の色は白、柱頭の色は紫赤、がくの有無は無である。葉の持続性は常緑、開花期の早晩は早である。

「エレガンス」及び「太陽」と比較して、花の内側及び外側の主色が61B（同）であること、花糸色が白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社赤塚植物園 三重県津市高野尾町1868番地の3

6 登録品種の育成をした者の氏名

倉林雪夫

7 出願公表の年月日 平成18年6月21日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成2年に出願者のほ場（三重県津市）において、「太陽」の変異株を発見し、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15744号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
しゃくなげ アバリス

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「太陽」の変異株であり、花は開いた漏斗形、花色は67B（RHS カラーチャート）の中輪で鉢物、庭園向きの品種である。

樹姿枝張りは狭株立状、2年枝の太さは太、色は淡緑、主枝の粗密は粗である。春葉全体の形は披針形、先端の形は鈍頭、葉脚は鋭脚、葉身長は中、最大幅はやや狭、葉柄長はやや短、新葉表面の色は淡緑、春葉表面の色は緑、斑入りは無、表面の光沢は中、葉の着生方向は水平である。花の向き姿勢は横向き、つぼみの形は尖頭楕円、花形は開いた漏斗形、花のタイプはシングル、花冠の切れ込みは深い、花冠上半の形は半円形、下半の形は半楕円形、裂片の先端の形は広く円い、重なり合いは浅く重なる、縁の波形状はやや弱、花の直径は中、切開いた最大幅はやや狭、縦幅は長、花色の発現は一色型、絞り模様は無又は微、底白の現れ方は花卉中軸に添う、白覆輪、縁紅爪紅及び濃淡模様は無、内側及び外側の主色は67B（同）、花喉部のブロッチは中、形は大点の集合、色は61A（同）、雄ずいの型は花卉化しない、花糸色は白、雌ずいの型は花卉化しない、花柱の色は白、柱頭の色は紫赤、がくの有無は無である。葉の持続性は常緑、開花期の早晩はやや早である。

「エレガンス」及び「太陽」と比較して、花の内側及び外側の主色が67B（同）であること、花糸色が白であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所
株式会社赤塚植物園 三重県津市高野尾町1868番地の3

6 登録品種の育成をした者の氏名
倉林雪夫

7 出願公表の年月日 平成18年10月23日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成2年に出願者のほ場（三重県津市）において、「太陽」の変異株を発見し、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ヘリオス」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15745号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
つつじ アンティーク レッド

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「アンブローシヤス」に「寒牡丹」を交配して育成されたものであり、花は開いた漏斗形、鮮紫赤色のやや大輪で、鉢物向きの品種である。

樹姿枝張りは広株立状、樹高は矮性、2年枝の太さはやや細、色は暗褐、主枝の粗密は中である。春葉全体の形は広楕円形、先端の形は鈍頭、葉脚は鋭脚、葉身長は短、最大幅はやや狭、葉柄長は短、新葉表面の色は緑、春葉表面の色は暗緑、斑入りは無、表面の光沢は弱、表面の毛じの色は白、葉の着生方向は斜め上向きである。花の向き姿勢はやや直立、つぼみの形は尖頭楕円、花形は開いた漏斗形、花のタイプはセミダブル、花冠の切れ込みは深い、花冠上半の形は半円形、下半の形は卵形、裂片の先端の形は広く円い、重なり合いは深く重なる、縁の波形状は弱、花の直径はやや大、切開いた最大幅はやや広、縦幅は中である。花色の発現は一色型、絞り模様は無又は極微、底白の現れ方、白覆輪、縁紅・爪紅及び濃淡模様は無、内側の主色は鮮紫赤（JHS カラーチャート9707）、花喉部のブロッチは鮮明、形は大点の集合、色は濃紅（同0109）である。雄ずいの型は小花卉化が混合、雌ずいの型は花卉化しない、長さは雄ずいより短い、花柱及び柱頭の色は赤、がくの有無は有、がく片先端の形は半円状である。葉の持続性は常緑、四季咲性は弱である。

「アンブローシヤス」と比較して、花冠下半の形が卵形であること、がく片先端の形が半円状であること等で、「十二単衣」と比較して、花のタイプがセミダブルであること、花冠下半の形が卵形であること等で、「紅姉妹」と比較して、花冠下半の形が卵形であること、雌ずいの長さが雄ずいより短いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所
本間正信 新潟県新潟市秋葉区子成場613番地

6 登録品種の育成をした者の氏名
本間正信

7 出願公表の年月日 平成16年4月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成6年に育成者の温室（新潟県新潟市）において、「アンブローシヤス」に「寒牡丹」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、14年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15746号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

つつじ クリスタルパール

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ロマンスパール」の枝変わりであり、花は開いた漏斗形、内側の主色は淡ピンク、副色は鮮ピンクの中輪で鉢物向きの品種である。

樹姿枝張りは半球状、樹高は矮性である。2年枝の太さはやや細、色は暗褐、主枝の粗密は中である。春葉の全体の形は倒披針形、先端の形は鈍頭、葉脚は鋭脚、葉身長は短、最大幅は狭、葉柄長は短、新葉及び春葉の表面の色は淡緑、斑入りは無、表面の光沢はかなり弱、葉の着生方向は斜め上向きである。花の向き姿勢は直立、つぼみの形は尖頭楕円、花形は開いた漏斗形、花のタイプはダブル、花冠の切れ込みは深い、上半及び下半の形は3/4円形、花冠裂片の先端の形は広く円い、重なり合いは中、縁の波形状は弱、花の直径及び切開いた最大幅は中、切り開いた縦幅はやや長、花色の発現は二色型、絞り模様は多、底白の現れ方は花卉中軸の両側に添う、白覆輪は無、縁紅・爪紅及び濃淡模様は有、内側の主色は淡ピンク(JHS カラーチャート0402)、副色及び外側の主色は鮮ピンク(同0104)、花喉部のブロッチは認識できる、形は大点の集合、色は黄緑(同3311)、雄ずいの型は完全に花卉化、雌ずいの型は花卉化しない、花柱の色は淡赤、がくの有無は有である。落葉性葉の持続性は常緑、開花期の早晩は早、四季咲性は無である。

「ロマンスパール」と比較して、花色の発現が二色型であること、花の外側の主色が鮮ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

本間正信 新潟県新潟市秋葉区子成場613番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

本間正信

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成12年に育成者の温室（新潟県新潟市）において、「ロマンスパール」の枝変わりを発見し、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、17年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15747号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

はぐまのき コルコット

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者所有の育成系統どうしを交配して育成されたものであり、樹姿は直立型、枝の色は淡緑、葉の色は緑の鉢物、花壇及び庭園向きの品種である。

樹姿は直立型、樹高は低である。枝の太さはやや細、枝の色は淡緑、分枝性の中、節間長はやや短である。葉の形は倒卵形、葉長はやや短、葉幅は狭、葉の表面の色は緑、斑入りは無、アントシアニン着色は極淡、葉柄長は中である。花房の形は円筒形、向きは上向き及び横向き、花房長はやや短、幅は狭である。花の重ねは一重、直径はやや小、花卉の色は浅黄緑(JHS カラーチャート3304)、形は広卵形である。がくの形は中、色は濃黄緑(同3507)である。花柄及び小花柄の色は赤緑である。開花時期は早である。

「アンコット」と比較して、葉の形が倒卵形であること等で、「ヤングレディー」と比較して、葉の形が倒卵形であること、花柄の色が赤緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

ゲブル コルスター社

オランダ王国 2771XR ボスコープ レインネヴェルト 122a

6 登録品種の育成をした者の氏名

ピート コルスター

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1997年に出願者のほ場（オランダ王国）において、出願者所有の育成系統どうしを交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、2000年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15748号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

はぐまのき ヤングレディー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ロイヤルパープル」の自然交雑実生から選抜して育成されたものであり、樹姿は直立型、枝の色は淡緑、葉の色は緑の鉢物、花壇及び庭園向きの品種である。

樹姿は直立型、樹高はやや低である。枝の太さはやや細、色は淡緑、分枝性は多、節間長は中である。葉の形は楕円形、葉長は中、葉幅は狭、表面の色は緑、斑入りは無、アントシアニン着色は極淡、葉柄長は中である。花房の形は円筒形、向きは上向き及び横向き、花房長は中、幅はやや狭である。花の重ねは一重、直径はやや小、花弁の色は浅黄緑(JHS カラーチャート3304)、形は卵形、雄ずいの色は浅緑黄(同2703)である。がくの形は中、色は鮮黄緑(同3506)である。花柄及び小花柄の色は淡緑である。開花時期は早である。

「アンコット」と比較して、葉の形が楕円形であること等で、「コルコット」と比較して、葉の形が楕円形であること、花柄の色が淡緑であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

ヘンデリック コルスター

オランダ王国 NL-2771GZ ボスコープ ラーグ ボスコープ 100

6 登録品種の育成をした者の氏名

ヘンデリック コルスター

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、1982年に育成者のほ場（オランダ王国）において、「ロイヤルパープル」の自然交雑種子を播種、開花した株の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、1994年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15749号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

あかまつ 播磨の緑（はりまのみどり）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、兵庫県加西市の松くい虫被害林の生存木の中から選抜して育成されたものであり、庭園及び緑化木向きの品種である。

樹形は単幹状、樹冠形は円錐体、樹の高さは高木である。幹の通直性は直である。心材の色は黄ピンク(JHS カラーチャート1003)、辺材の色は淡橙黄(同2202)、樹脂の多少は少である。樹皮の色は濃赤茶(同0708)、き裂紋様は網である。枝の太さ及び長さは中、着生角度は中間、針葉の長さは短である。夏の針葉の色は暗黄緑(同3509)、冬の針葉の色は暗緑(同3707)、針葉の幅は中、曲りは弱、樹脂道はB、触感は軟、斑の数は無、針葉の先端の形は鋭尖である。雌花の色は鮮紫(同8605)、雄花の色は浅黄(同2504)である。きゅう果の形は卵形、幅は小、長さは中である。結実性は中である。マツノザイセンチュウ病抵抗性は強である。

「南淡80号」及び「加西39号」と比較して、針葉の長さが短いこと、マツノザイセンチュウ病抵抗性が強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

兵庫県 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

吉野豊 前田雅量

7 出願公表の年月日 平成16年12月17日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、昭和55年に兵庫県加西市の松くい虫被害林の生存木の中から選抜、以後、兵庫県立農林水産技術総合センターのほ場（朝来市）において増殖を行いながら特性の調査を継続し、平成15年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15750号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア ストリアータ×レケナウルティア ビローバ
なおこアイボリーエース

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia striata*「純真」に*L. biloba*「スカイブルー」を交配して育成されたものであり、樹姿は直立型、花はピンク白色で鉢物向きの品種である。

樹姿は直立型、樹高はかなり高、樹の広がりはやや広である。枝の長さはかなり長、太さはやや細、色は緑、分枝性の中である。葉の長さはやや長、幅は広、色は濃緑である。つぼみの長さは中、幅はやや狭、花冠筒部の長さは短、幅はやや広、目の有無は無、裂片の反転程度はかなり弱、縁の切れ込みの程度はやや深、重なりの程度は浅、花の縦径はやや短、横径はやや広、花の向きは上向き、花卉の形はⅢ型、大きさは中、表面の地色はピンク白（JHS カラーチャート0101）、中肋の色は浅黄茶（同1915）のぼかし（基部から中央部）、絞り模様の有無は無、裏面の地色はピンク白（同0101）、中肋の色は浅茶（同1612）、花卉（小型裂片）の形はⅣ型、大きさはやや小、表面の地色はピンク白（同0101）、子房の長さはやや長、幅は中、アントシアニン着色の程度はかなり淡、花の香りは無である。開花期は早、四季咲き性は無である。

「純真」と比較して、花の縦径が短いこと、花卉表面の中肋の基部から中央部の色が浅黄茶のぼかしであること等で、「なおこピュアホワイト」と比較して、花卉表面の中肋の基部から中央部の色が浅黄茶のぼかしであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. striata*「純真」に*L. biloba*「スカイブルー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「アイボリースポット」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15751号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア ストリアータ×レケナウルティア フォルモサ
なおこピュアホワイト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia striata*「純真」に*L. formosa*「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は直立型、花は黄白で鉢物向きの品種である。

樹姿は直立型、樹高はかなり高、樹の広がりはやや広である。枝の長さはやや長、色は濃緑、分枝性はやや少である。葉の長さは中、幅はやや広、色は濃緑である。つぼみの長さ及び幅は中、花冠筒部の長さはやや短、幅は広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度はやや弱、縁の切れ込みの程度は深、重なりの程度は中、花の縦径はやや短、横径は中、向きは上向き、花卉の形はⅢ型、大きさはやや大、表面の地色は黄白（JHS カラーチャート2502）、中肋の色は淡緑黄（同2903）、絞り模様の有無は無、裏面の地色及び中肋の色は黄白（同2502）、花卉（小型裂片）の形はV型、大きさはやや小、表面の地色は黄白（同2502）、柱頭の色は穏紫（同8613）、がくの形は線形、色は暗黄緑（同3508）、子房の長さはやや長、幅はやや広、アントシアニン着色の程度は淡、花の香りは無である。開花期は早、四季咲き性は無である。

「純真」と比較して、花冠裂片の縁の切れ込みの程度が深いこと、花卉表面の中肋の色が淡緑黄であること等で、「なおこアイボリーエース」と比較して、花卉表面の中肋の色が淡緑黄であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. striata*「純真」に*L. formosa*「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ホワイトスポット」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15752号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
レケナウルティア ビローバ ブルーポート

3 登録品種の特性の概要

この品種は、育成者所有の育成系統に「スカイブルー」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は鮮青紫色で鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高及び樹の広がりの中である。枝の長さはやや短、太さは中、色は緑、分枝性は少、葉の長さはやや短、幅はやや広、色は濃緑である。つぼみの長さはやや短、幅はやや狭、花冠筒部の長さはやや短、幅は中、目の有無は有、花冠裂片の反転程度は無、縁の切れ込みの程度及び重なりは深、花の縦径は中、横径は広、向きは上向きである。花卉の形はⅡ型、大きさは大、表面の地色は鮮青紫（JHS カラーチャート 8005）、中肋の色は暗青紫（同8007）、裏面の地色は鮮青紫（同8005）、中肋の色は浅青紫（同8008）である。花卉（小型裂片）の形はⅥ型、大きさは中、表面の地色は鮮青紫（同8005）、がくの形は線形、色は暗緑（同3708）、子房の長さは長、幅は広、アントシアニン着色の程度は淡、花の香りは無、開花期は晩、四季咲き性は無である。

「バイオレットレナ」と比較して、花冠裂片の重なりが深いこと、花卉表面の中肋の色が暗青紫であること、「ブルーフェアリー」と比較して、花卉表面の中肋の色が暗青紫であること、小型裂片の形がⅥ型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、育成者所有の育成系統に「スカイブルー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15753号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア ビローバ×レケナウルティア フォルモサ
アーリーレナ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia biloba* 「スカイブルー」に*L. formosa* 「レッドオパール」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は青紫色の鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高及び樹の広がりの中である。枝の長さ及び太さは中、色は緑、分枝性及び葉の長さは中、幅はやや広、色は濃緑である。つぼみの長さはやや短、幅は中、花冠筒部の長さはやや短、幅はかなり広、目の有無及び花冠裂片の反転程度は無、縁の切れ込みの程度、重なり程度の程度及び花の縦径は中、横径はやや広、向きは上向きである。花卉の形はⅢ型、大きさは大、表面の地色は青紫（JHS カラーチャート8009）、中肋の色は鮮紫（同8605）、絞り模様の有無は無、裏面の地色は青味紫（同8310）、中肋の色は浅赤味紫（同8910）である。花卉（小型裂片）の形はⅦ型、大きさは大、表面の地色は濃青紫（同8006）、がくの形は線形、色は暗緑（同3707）、子房の長さは長、幅は中、アントシアニン着色の程度は淡、花の香りは無、開花期は早、四季咲き性は無である。

「ブルーフェアリー」及び「ブルーワンダー」と比較して、葉色が濃緑であること、花卉表面の地色が青紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. biloba* 「スカイブルー」に*L. formosa* 「レッドオパール」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15754号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア ビローバ×レケナウルティア フォルモサ
マリブオレンジ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia biloba*「ブルーワンダー」に*L. formosa*「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は直立型、花は濃赤橙色で基部に鮮橙黄の複色が入る鉢物向きの品種である。

樹姿は直立型、樹高及び樹の広がり是中である。枝の長さはやや短、太さは中、色は緑、分枝性はやや少、葉の長さは中、幅はやや広、色は緑である。つぼみの長さはやや長、幅はやや広、花冠筒部の長さはやや短、幅は広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度は弱、縁の切れ込みの程度は浅、重なり程度の程度は極浅、花の縦径は中、横径はやや広、向きは斜上である。花卉の形はⅢ型、大きさはやや大、表面の地色は濃赤橙（JHS カラーチャート1007）、中肋の色は先端部から中央部が濃赤橙（同1007）、基部から中央部が鮮橙黄（同2205）、複色は鮮橙黄（同2205）が基部に入る、絞り模様の有無は無、裏面の地色は濃赤橙（同1007）、中肋の色は浅黄橙（同1903）である。花卉（小型裂片）の形はⅡ型、大きさは中、表面の地色は赤茶（同0715）、がくの形は線形、色は暗黄緑（同3308）、子房の長さはやや長、幅はやや中、アントシアニン着色の程度は濃、花の香りは無、開花期は早、四季咲き性は無である。

「ユーコハミング」と比較して、花冠裂片の反転程度が弱いこと、花卉表面の地色が濃赤橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. biloba*「ブルーワンダー」に*L. formosa*「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15755号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
レケナウルティア フォルモサ エクレールミカ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は開張型、花は黄橙色で先端部が濃赤橙色の複色が入る鉢物向きの品種である。

樹姿は開張型、樹高はかなり低、樹の広がり是中である。枝の長さは短、太さは細、色は淡緑、分枝性は少、葉の長さは短、幅は中、色は濃緑である。つぼみの長さはやや長、幅は中、花冠筒部の長さはやや短、幅はやや狭、目の有無は無、花冠裂片の反転程度、縁の切れ込み及び重なり程度は中、花の縦径はやや短、横径は中、向きは横向きである。花卉の形はⅡ型、大きさはやや小、表面の地色は黄橙（JHS カラーチャート1907）、中肋の色は明黄橙（同1905）、複色は先端部に濃赤橙（同1007）が入る、絞り模様の有無は無、裏面の地色は鮮黄橙（同1906）、中肋の色は明黄橙（同1905）である。花卉（小型裂片）の形はV型、大きさは大、表面の地色は黄橙（同1907）、がくの形は披針形、色は濃黄緑（同3507）で基部が暗紅（同0110）、子房の長さはかなり短、幅はやや狭、アントシアニン着色の程度はかなり淡、花の香りは無、開花期は極早、四季咲き性は無である。

「プリマドンナミカ」と比較して、樹高が低いこと、花卉表面の地色が黄橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15756号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
レケナウルティア フォルモサ オレンジギフト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「イエローワンダー」に「ユーコハミング」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は鮮黄橙の地色に濃黄ピンクのぼかしが先端部に入る鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高は低、樹の広がりはやや狭である。枝の長さはかなり短、太さは細、色は緑、分枝性は少、葉の長さはやや長、幅はやや広、色は濃緑である。つぼみの長さは中、幅はやや狭、花冠筒部の長さは中、幅は広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度、縁の切れ込み及び重なりの中、花の縦径及び横径は中、向きは横向きである。花卉の形はⅡ型、大きさは大、表面の地色は鮮黄橙（JHS カラーチャート1906）、表面の中肋の色は赤橙（同1012）、複色は濃黄ピンク（同0712）のぼかしが先端部に入る、絞り模様の有無は無、裏面の地色は明橙（同1304）、中肋の色は明橙（同1305）である。花卉（小型裂片）の形はⅣ型、大きさはやや大、表面の地色は鮮黄橙（同1906）、がくの形は線形、色は暗黄緑（同3509）、子房の長さはやや短、幅は中、アントシアニン着色の程度は濃、花の香りは有、開花期は早、四季咲き性は無である。

「イエローワンダー」及び「ユーコハミング」と比較して、花冠裂片の反転程度が弱いこと、花卉表面の地色が鮮黄橙であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「イエローワンダー」に「ユーコハミング」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15757号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
レケナウルティア フォルモサ ミチコティアラ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は開張型、花は黄白色で先端部が紫赤色の複色が入る鉢物向きの品種である。

樹姿は開張型、樹高は低、樹の広がりはやや狭である。枝の長さは短、太さはやや細、色は濃緑、分枝性は少、葉の長さは中、幅は中、色は濃緑である。つぼみの長さは中、幅はやや広、花冠筒部の長さはやや短、幅は広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度は中、縁の切れ込みの程度は深、重なりの中、花の縦径はやや短、横径は中、向きは斜上である。花卉の形はⅡ型、大きさはやや大、表面の地色は黄白（JHS カラーチャート3101）、中肋の色は淡黄緑（同3102）、複色は先端部に紫赤（同9708）が入る、絞り模様の有無は無、裏面の地色は黄白（同3101）、中肋の色は淡黄緑（同3102）である。花卉（小型裂片）の形はV型、大きさは中、表面の地色は浅黄緑（同3103）、がくの形は線形、色は暗黄緑（同3508）、子房の長さは中、幅はやや広、アントシアニン着色の程度は淡、花の香りは無、開花期は極早、四季咲き性は無である。

「ミチコエンゼル」と比較して、樹高が低いこと、花卉表面の地色が黄白で先端部が紫赤であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15758号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
レケナウルティア フォルモサ ミチコフリーズ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は開張型、花は地色がピンク白で先端部に鮮赤紫のぼかしが入る鉢物向きの品種である。

樹姿は開張型、樹高は低、樹の広がりの中である。枝の長さは短、太さはやや細、色は緑、分枝性は少、葉の長さはやや短、幅は中、色は濃緑である。つぼみの長さは中、幅はやや広、花冠筒部の長さはやや短、幅はやや広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度はやや弱、縁の切れ込み及び重なりの中、花の縦径はやや短、横径は中、向きは斜上である。花卉の形はⅡ型、大きさは大、表面の地色はピンク白（JHS カラーチャート9701）、中肋の色は黄白（同2501）、複色は先端部に鮮赤紫（同9507）のぼかしが入る、絞り模様の有無は無、裏面の地色はピンク白（同9701）、中肋の色は淡緑黄（同2702）である。花卉（小型裂片）の形はV型、大きさは中、表面の地色はピンク白（同9701）、がくの形は披針形、色は濃黄緑（同3507）、子房の長さは短、幅はやや広、アントシアニン着色の程度は淡、花の香りは無、開花期は早、四季咲き性は無である。

「ミチコエンゼル」と比較して、花卉表面の地色がピンク白で先端部に鮮赤紫のぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15759号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
レケナウルティア フォルモサ ミチコリベール

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は開張型、花は地色が濃橙赤で基部に濃橙のぼかしが入る鉢物向きの品種である。

樹姿は開張型、樹高は低、樹の広がり是中である。枝の長さは短、太さはやや細、色は緑、分枝性は少、葉の長さはやや長、幅は中、色は濃緑である。つぼみの長さはやや長、幅はやや広、花冠筒部の長さは短、幅は広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度は中、縁の切れ込み及び重なり程度は浅、花の縦径はやや短、横径は中、向きは斜上である。花卉の形はⅡ型、大きさは中、表面の地色及び中肋の色は濃橙赤（JHS カラーチャート0707）、複色は基部に濃橙のぼかしが入り、絞り模様の有無は無、裏面の地色は濃橙赤（同0707）、中肋の色は濃橙（同1307）である。花卉（小型裂片）の形はⅣ型、大きさはやや小、表面の地色は濃橙赤（同0707）、がくの形は線形、色は暗黄緑（同3508）、子房の長さは短、幅は中、アントシアニン着色の程度は中、花の香りは無、開花期は中、四季咲き性は無である。

「レッドオパール」と比較して、樹枝が開張型であること、花卉表面の基部に濃橙のぼかしが入ること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年11月7日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「ミチコレッドアイ」であった。

1 品種登録の番号及び年月日 第15760号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
レケナウルティア フォルモサ メルさくら

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は開張型、花は明赤紫色で基部に淡紫ピンク色の複色が入る鉢物向きの品種である。

樹姿は開張型、樹高は低、樹の広がり是中である。枝の長さは短、太さは細、色は緑、分枝性はやや少、葉の長さは中、幅は広、色は濃緑である。つぼみの長さはやや長、幅は中、花冠筒部の長さはやや短、幅は広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度は中、縁の切れ込み及び重なり程度はやや浅、花の縦径及び横径は中、向きは斜上である。花弁の形はⅡ型、大きさはやや大、表面の地色及び中肋の色は明赤紫（JHS カラーチャート9506）、複色は基部に淡紫ピンク（同9501）、絞り模様の有無は無、裏面の地色及び中肋の色は明赤紫（同9506）である。花弁（小型裂片）の形はⅣ型、大きさは中、表面の地色は鮮赤紫（同9507）、がくの形は線形、色は暗緑（同3707）、子房の長さはやや長、幅は広、アントシアニン着色の程度は中、花の香りは無、開花期は早、四季咲き性は無である。

「ラビアン」及び「スカーレットリバー」と比較して、表面の地色及び中肋の色が明赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15761号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア フォルモサ メルフラッシュ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は鮮赤紫色で基部が淡紫ピンク色の複色が入る鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高は低、樹の広がりの中である。枝の長さは短、太さはやや細、色は赤、分枝性はやや少、葉の長さは中、幅はやや広、色は緑である。つぼみの長さはやや長、幅はやや広、花冠筒部の長さはやや短、幅は広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度は中、縁の切れ込みの程度は浅、重なりの中、花の縦径はやや短、横径は中、向きは斜上である。花弁の形はⅡ型、大きさは大、表面の地色及び中肋の色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9507）、複色は基部に淡紫ピンク（同9502）が入る、絞り模様の有無は無、裏面の地色は明赤紫（同9506）、中肋の色は鮮紫ピンク（同9505）である。花弁（小型裂片）の形はⅣ型、大きさは中、表面の地色は鮮赤紫（同9707）、がくの形は披針形、色は濃黄緑（同3507）、子房の長さは中、幅はやや広、アントシアニン着色の程度は濃、花の香りは無、開花期は早、四季咲き性は無である。

「ラビアン」及び「スカーレットリバー」と比較して、表面の地色及び中肋の色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、「ミチコエンゼル」に「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15762号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア フォルモサ×レケナウルティア ビローバ
スイートミサ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「スカーレットリバー」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は明赤紫の鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高はかなり低、樹の広がりはやや狭である。枝の長さはかなり短、太さはやや細、色は緑、分枝性はやや少、葉の長さは短、幅はやや狭、色は緑である。つぼみの長さはやや短、幅は中、花冠筒部の長さはやや短、幅はやや広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度は弱、縁の切れ込み及び重なり程度の程度は浅、花の縦径及び横径は中、向きは斜上である。花卉の形はⅡ型、大きさはやや大、表面の地色は明赤紫（JHS カラーチャート9506）、中肋の色は赤橙（同1012）、絞り模様の有無は無、裏面の地色は明赤紫（同9506）、中肋の色は穏黄ピンク（同1010）である。花卉（小型裂片）の形はⅣ型、大きさは中、表面の地色は明赤紫（同9506）、がくの形は線形、色は濃黄緑（同3507）、子房の長さは中、幅はやや広、アントシアニン着色の程度は中、花の香りは無、開花期は晩、四季咲き性は無である。

「ラビアン」と比較して、樹の広がりが狭いこと、花卉表面の地色が明赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「スカーレットリバー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15763号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア フォルモサ×レケナウルティア ビローバ
スリングミスト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「スカーレットリバー」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は鮮紫ピンクの地色に浅赤味紫色のぼかしが先端部に入る鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高はやや低、樹の広がり是中である。枝の長さは短、太さはやや細、色は緑、分枝性是中、葉の長さはやや短、幅はやや狭、色は緑である。つぼみの長さ、幅及び花冠筒部の長さは中、幅は広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度はやや弱、縁の切れ込みの程度はやや浅、重なりの中、花の縦径はやや短、横径は中、向きは上向きである。花卉の形はⅡ型、大きさはやや大、表面の地色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート8904）、中肋の色は浅橙（同1303）、複色は浅赤味紫（同8910）のぼかしが先端部に入る、絞り模様の有無は無、裏面の地色は鮮紫（同8607）、中肋の色は浅橙（同1302）である。花卉（小型裂片）の形はⅣ型、大きさは中、表面の地色は鮮紫ピンク（同9205）、がくの形は線形、色は暗緑（同3707）、子房の長さはやや長、幅は広、アントシアニン着色の程度は中、花の香りは無、開花期は中、四季咲き性は無である。

「スカーレットリバー」と比較して、花卉表面の地色が鮮紫ピンクであること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之福岡県久留米市田主丸町地徳2282

高尾保徳福岡県久留米市田主丸町菅原1558

今村幹雄福岡県久留米市田主丸町船越994-1

倉富洋一福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「スカーレットリバー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15764号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
レケナウルティア フォルモサ×レケナウルティア ビローバ
ニューヨークミスト

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「スカーレットリバー」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花色は浅紫の鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高はやや低、樹の広がりはかなり広である。枝の長さは中、太さは太、色は緑、分枝性は少、葉の長さはやや長、幅はやや広、色は濃緑である。つぼみの長さはやや短、幅はやや狭、花冠筒部の長さは中、幅はかなり広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度はかなり弱、縁の切れ込みの程度は深、重なりは浅、花の縦径はやや短、横径は広、向きは斜上である。花卉の形はⅢ型、大きさは大、表面の地色は浅紫（JHS カラーチャート8603）、中肋の色は穏紫ピンク（同9212）、絞り模様の有無は無、裏面の地色は鮮紫ピンク（同8904）、中肋の色は穏赤味紫（同8913）である。花卉（小型裂片）の形はⅣ型、大きさは中、表面の地色は赤紫（同9214）、がくの形は線形、色は暗緑（同3707）、子房の長さはやや長、幅はやや広、アントシアニン着色の程度はやや濃、花の香りは無、開花期は早、四季咲き性は無である。

「ブルーフェアリー」と比較して、花の縦径が短いこと、花卉表面の地色が浅紫であること等で、「バイオレットレナ」と比較して、花卉裂片の縁の切れ込みの程度が深いこと、花卉表面の地色が浅紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「スカーレットリバー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15765号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア フォルモサ×レケナウルティア ビローバ
ブルースマリー

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「スカーレットリバー」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は紫の地色に赤味紫色のぼかしが周縁部に入る鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高は低、樹の広がりはやや狭である。枝の長さは短、太さはやや細、色は緑、分枝性は少、葉の長さは中、幅はやや狭、色は緑である。つぼみの長さは中、幅はやや狭、花冠筒部の長さはやや短、幅はやや広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度はかなり弱、縁の切れ込みの程度は中、重なり程度はやや浅、花の縦径はやや短、横径はやや広、向きは斜上である。花卉の形はⅡ型、大きさはやや大、表面の地色は紫（JHS カラーチャート8612）、中肋の色は穏紫ピンク（同9712）、複色は赤味紫（同8911）のぼかしが周縁部に入る、絞り模様の有無は無、裏面の地色は紫（同8612）、中肋の色は浅橙（同1603）である。花卉（小型裂片）の形はⅣ型、大きさは小、表面の地色は鮮赤紫（同9208）、がくの形は線形、色は暗緑（同3707）、子房の長さは長、幅は広、アントシアン着色の程度は淡、花の香りは無、開花期は中、四季咲き性は無である。

「ブルーフェアリー」と比較して、花の縦径が短く横径が狭いこと、花卉表面の地色が紫であること等で、「ブルーワンダー」と比較して、花卉表面の地色が紫であること、子房のアントシアンの着色の程度が淡いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成18年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「スカーレットリバー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15766号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア フォルモサ×レケナウルティア ビローバ
マロンレイ

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「イエローワンダー」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は黄橙色で鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高は高、樹の広がりはやや広である。枝の長さは短、太さは中、色は緑、分枝性は少、葉の長さは中、幅はやや広、色は濃緑である。つぼみの長さは中、幅はやや狭、花冠筒部の長さ及び幅は中、目の有無は無、花冠裂片の反転程度はやや弱、縁の切れ込みの程度は中、重なりは浅、花の縦径はやや短、横径は中、向きは上向きである。花弁の形はⅢ型、大きさはやや大、表面の地色及び中肋の色は黄橙（JHS カラーチャート1907）、絞り模様の有無は無、裏面の地色及び中肋の色は黄橙（同1907）である。花弁（小型裂片）の形はⅣ型、大きさは中、表の地色は黄橙（同1907）、柱頭の色は灰赤（同0419）、がくの形は線形、色は暗黄緑（同3508）、子房の長さはやや短、幅はやや広、アントシアニン着色の程度はやや淡、花の香りは無、開花期は中、四季咲き性は無である。

「イエローワンダー」と比較して、花冠裂片の反転程度が弱いこと、花弁表面の地色が黄橙であること等とで区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」に*L. formosa*「イエローワンダー」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15767号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

レケナウルティア フォルモサ×レケナウルティア ビローバリボンピット

3 登録品種の特性の概要

この品種は、*Lechenaultia formosa*「スカーレットリバー」に*L. formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」を交配して育成されたものであり、樹姿は中間型、花は鮮赤紫色の鉢物向きの品種である。

樹姿は中間型、樹高は低、樹の広がりはやや狭である。枝の長さは短、太さは中、色は緑、分枝性はやや少、長さは中、幅は広、色は濃緑である。つぼみの長さは中、幅はやや狭、花冠筒部の長さは中、幅はやや広、目の有無は無、花冠裂片の反転程度はかなり弱、縁の切れ込みの程度は浅、重なりは浅、花の縦径は短、横径は狭、向きは斜上である。花卉の形はⅡ型、大きさはやや小、表面の地色は鮮赤紫（JHS カラーチャート9208）、中肋の色は明橙赤（同0705）、絞り模様の有無は無、裏面の地色は明赤紫（同9206）、中肋の色は鮮紫ピンク（同9205）である。花卉（小型裂片）の形はⅢ型、大きさは中、表面の地色は鮮赤紫（同9208）、がくの形は線形、色は暗緑（同3707）、子房の長さはやや短、幅は中、アントシアニン着色の程度は淡、花の香りは無、開花期は晩、四季咲き性は無である。

「スカーレットリバー」と比較して、花冠裂片の反転程度が弱いこと、花卉表面の地色が鮮赤紫であること、「バイオレットレナ」と比較して、花の横径が狭いこと、花卉表面の地色が鮮赤紫であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

内山隆之	福岡県久留米市田主丸町地徳2282
高尾保徳	福岡県久留米市田主丸町菅原1558
今村幹雄	福岡県久留米市田主丸町船越994-1
倉富洋一	福岡県久留米市田主丸町森部1141-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

内山隆之 高尾保徳 今村幹雄 倉富洋一

7 出願公表の年月日 平成17年8月10日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成13年に育成者の温室（福岡県久留米市）において、*L. formosa*「スカーレットリバー」に、*L. formosa*×*L. biloba*「バイオレットレナ」を交配し、その実生の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

1 品種登録の番号及び年月日 第15768号 平成19年10月22日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称
エリンギ KE-108号 (KE-108ごう)

3 登録品種の特性の概要

この品種は、「かつらぎKE-106号」に出願者所有の保存菌株を交配して育成されたもので、菌さんが平形、中葉、中肉の施設栽培向きの品種である。

菌糸密度は粗、菌叢表面の色は白色、菌糸生長最適温度は中である。菌さんの形は平形、紋様は筋状、表面の突起は無、大きさは中、中心部の色は淡灰黄色、厚さ及び肉質は中である。子実層多くの菌柄への付き方は中、幅はやや狭、色は淡灰色である。菌柄の形は太長、長さはかなり長、菌さんの直径と菌柄の長さとの比率はやや小、太さはやや太、色は白色、肉質は中である。子実体の発生型は単生、有効茎数はかなり少、発生最盛期までの期間及び菌かき後発生までの期間はやや長、生育最適温度はやや低、収量性は中である。

「PE中国」と比較して、菌さんが大きいこと、菌柄が長いこと等で区別性が認められる。

なお、「かつらぎKE-106号」及び「PE中国」との対峙培養において明確な嫌触反応を示す。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

株式会社かつらぎ産業 和歌山県伊都郡かつらぎ町大字丁ノ町2244番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

久保貴弘 眞井亮太

7 出願公表の年月日 平成17年12月15日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成15年に出願者の施設（和歌山県伊都郡かつらぎ町）において、「かつらぎKE-106号」に出願者所有の保存菌株を交配し、その菌株の中から選抜、以後、増殖を行いながら特性の調査を継続し、16年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。